

遠野市社会福祉協議会 令和5年度事業報告

◇はじめに

I 令和5年度の概要

多様化する地域社会において、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく地域共生社会の実現に向け、「たすけあい ささえあう 福祉でとおのづくり」を基本方針とし所要の事業に取組みました。

また、新型コロナウイルス感染症（以下、新型コロナ）5類移行に伴い、各種事業等について通常実施に努めました。

1 法人全体「たすけあい、ささえあう、福祉でとおのづくり」の推進

〔推進項目〕

(1) オール社協による連携・協働による地域福祉の推進

定例三役管理職会議において、各種課題について情報共有を図り、地域福祉課相談員及び介護保険事業所職員が一体となって地域生活課題の解決に努めました。

また、福祉総合職（ゼネラリスト）育成のため、介護職員と地域福祉職員の人事交流を行いました。

(2) 地域福祉活動計画・中期経営計画の中間年としての検証

中期経営計画に基づき、ふれあいホーム運営検討（ふれあいホーム附馬牛地域密着型、職員適正配置）、職員数の管理、市・社会福祉法人との人事交流、補助金委託料の見直し、デイサービス指定管理料の見直し等を進めました。

2 総務企画

〔推進項目〕

(1) 勤怠管理システム及び人事・給与・財務会計システムの包括的な構築

勤怠管理に係る事務負担の軽減を目指し、各種システムについて調査研究を行い、令和6年度中の導入に向けて、準備を進めました。

(2) 第3回ふれあい福祉のつどいの開催（隔年開催）

人の最期をテーマに、第一部は「人生会議」をテーマとした寸劇、第二部では内藤いづみ医師による「私たちは次の世代に何を手渡していくのか」をテーマに、患者の終焉に携わってきた“いのちの物語”について講演を行いました。

175名の市民が参加されました。

(3) 社会福祉法人等連絡会での連携・協働による事業の実施

各法人に所属する専門職を講師として地域に派遣し、地域の社会福祉向上を目指す「出前講座」を開始しました。

また、福祉系学生の実習指導体制についての連携についても、調査研究を進めました。

3 地域福祉

[推進項目]

- (1) 個別支援から地域福祉活動への支援、多分野・異業種との協働による地域づくりの推進

令和3年度から重層的支援体制整備事業が始まり、丸ごと相談員の配置、包括化推進員の専従配置のもと、個別支援については制度の狭間をつなぎ、途切ることのない相談・支援体制の構築のため、多職種によるチーム支援を丁寧に重ねてきました。

必要な支援が届いていない人に支援を届け、直接的かつ継続的に関わるため信頼関係を構築し、社会とのつながりづくりに向けた支援を地域の社会資源や支援メニューを通して「人と人」「人と資源」をつなぎ地域における活動の継続性や活性化を意識し、地域住民とともに支援を進めてきました。

- (2) 地域福祉活動計画2021（R3～R7）の推進と進行管理

具体的な事業を単年度の事業計画に盛り込み取り組みを進めてきました。今年度は中間年であり具体的な推進事業の進捗を評価するとともに、基本目標、重点項目に改めて立ち返り、事業推進のプロセスを大切に取り組みました。

4 在宅福祉

[推進項目]

- (1) 介護保険事業システムの見直し（すこやかサン⇒ほのぼの）による介護事業所の生産性向上と負担軽減

新システムの導入により、居宅介護支援事業所、サービス提供事業所間の紙媒体によるやり取りが減少し、また、サービス提供事業所においてタブレットを導入したことにより手書きによる記録が減少し、事務負担の軽減を図ることができました。

- (2) 配置基準に基づく事業所運営

国の配置基準に近づけた人員配置により、処遇改善加算支給額が増加となりました。

- (3) 令和6年度介護報酬改定に向けた体制整備

介護職員処遇改善加算の制度改革に対応するため、令和5年4月から介護職員等特定処遇改善を算定し、介護職員の処遇改善に向け準備を進めました。

- (4) 感染症対策の継続的な取り組み

感染症BCPに基づく研修会、シミュレーション訓練を行い、平時の感染対策、感染症発生時の迅速な対応を実践しました。また、新型コロナの5類移行を受けて、感染症BCPの修正を行いました。

II 令和5年度事業概要

法人運営

1 法人運営部門としての総務企画課

(1) 組織運営

事業名	事業計画（概要）	実施状況
法人運営	<p>① 組織体制 法人全体の運営を3課1福祉センター10事業所とする</p> <p>② 財務運営、管理 ア 月次単位及び四半期毎の経営状況の分析及び予算管理</p> <p>③ 組織・事業運営の適正化 ア 法人の公益性の徹底 イ 経営情報の適切な開示 ウ 組織ガバナンスの強化</p> <p>④ 適切な人事管理 ア 計画的な職員採用、異動</p> <p>⑤ システムの包括的な連動の構築 ア 勤怠システムの導入 イ 各システム（勤怠・人事・給与・財務会計）の連動</p> <p>⑥ 職員給与及び非常勤賃金 ア 最低賃金法の改正に伴う給料表の見直し検討 イ 非常勤職員賃金の見直し検討</p> <p>⑦ インボイス制度の導入に伴う適格請求書及び領収書への対応</p>	<p>① 組織体制 3課1福祉センター10事業所で運営</p> <p>② 財務運営、管理 四半期毎の経営状況の分析し、事業の効率化に努めた。</p> <p>③ 組織・事業運営の適正化 法人の公益性の徹底や経営情報の適切な開示に努めた。</p> <p>④ 適切な人事管理 介護保険事業所職員について、基準配置を念頭に適正配置を実施。 また雇用の安定を目指し、正職員等登用試験を実施し、正職員6名、準職員4名を登用。</p> <p>⑤ システムの包括的な連動の構築 勤怠管理システムの導入に向け、事業者説明会を開催し検討（4社）。</p> <p>⑥ 職員給与及び非常勤賃金 最低賃金法の改正に伴い、10月1日から給料表の改正実施。</p> <p>⑦ インボイス制度の導入に伴う適格請求書及び領収書への対応 10月1日制度開始に合わせ、事業者登録を完了。</p>

(2) 会議及び研修等の開催

会議の運営	① 事務局会議	① 会長・事務局会議 毎月1回定例で開催し、諸課題等について協議した。																	
	② 三役・課長・所長会議	② 三役・管理職会議 毎月1回定例で開催し、情報共有及び事業の進捗状況について協議した。																	
	③ 理事会	③ 理事会（5回）																	
	④ 評議員会	<table border="1"> <thead> <tr> <th>理事会</th><th>開催日</th><th>出席者・内容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td><td>6月9日</td><td>理事10名、監事2名 議案第1号～第5号</td></tr> <tr> <td>第2回</td><td>6月26日</td><td>理事11名、監事2名 議案第6号</td></tr> <tr> <td>第3回</td><td>9月21日</td><td>理事11名、監事2名 議案第7号～第10号</td></tr> <tr> <td>第4回</td><td>12月18日</td><td>理事11名、監事2名 議案第11号～第13号</td></tr> <tr> <td>第5回</td><td>3月18日</td><td>理事10名、監事2名 議案第14号～第20号</td></tr> </tbody> </table>	理事会	開催日	出席者・内容	第1回	6月9日	理事10名、監事2名 議案第1号～第5号	第2回	6月26日	理事11名、監事2名 議案第6号	第3回	9月21日	理事11名、監事2名 議案第7号～第10号	第4回	12月18日	理事11名、監事2名 議案第11号～第13号	第5回	3月18日
理事会	開催日	出席者・内容																	
第1回	6月9日	理事10名、監事2名 議案第1号～第5号																	
第2回	6月26日	理事11名、監事2名 議案第6号																	
第3回	9月21日	理事11名、監事2名 議案第7号～第10号																	
第4回	12月18日	理事11名、監事2名 議案第11号～第13号																	
第5回	3月18日	理事10名、監事2名 議案第14号～第20号																	
⑤ 監査																			

		<p>④ 評議員会</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評議員会</th><th>開催日</th><th>出席者・内容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>定 時</td><td>6月 26 日</td><td>評議員 18名、監事 2名 議案第 1号～第 3号</td></tr> <tr> <td>第 2回</td><td>9月 26 日</td><td>評議員 19名、監事 2名 議案第 4号</td></tr> <tr> <td>第 3回</td><td>12月 26 日</td><td>評議員 18名、監事 2名 議案第 5号</td></tr> <tr> <td>第 4回</td><td>3月 26 日</td><td>評議員 17名、監事 2名 議案第 6号～第 8号</td></tr> </tbody> </table> <p>⑤ 監査</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>監査会</th><th>開催日</th><th>内容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第 1回</td><td>5月 23 日</td><td>令和 4年度決算監査</td></tr> <tr> <td>第 2回</td><td>8月 25 日</td><td>4月～6月分出納監査</td></tr> <tr> <td>第 3回</td><td>11月 24 日</td><td>7月～9月分出納監査</td></tr> <tr> <td>第 4回</td><td>2月 15 日</td><td>10月～12月分出納監査</td></tr> </tbody> </table>	評議員会	開催日	出席者・内容	定 時	6月 26 日	評議員 18名、監事 2名 議案第 1号～第 3号	第 2回	9月 26 日	評議員 19名、監事 2名 議案第 4号	第 3回	12月 26 日	評議員 18名、監事 2名 議案第 5号	第 4回	3月 26 日	評議員 17名、監事 2名 議案第 6号～第 8号	監査会	開催日	内容	第 1回	5月 23 日	令和 4年度決算監査	第 2回	8月 25 日	4月～6月分出納監査	第 3回	11月 24 日	7月～9月分出納監査	第 4回	2月 15 日	10月～12月分出納監査
評議員会	開催日	出席者・内容																														
定 時	6月 26 日	評議員 18名、監事 2名 議案第 1号～第 3号																														
第 2回	9月 26 日	評議員 19名、監事 2名 議案第 4号																														
第 3回	12月 26 日	評議員 18名、監事 2名 議案第 5号																														
第 4回	3月 26 日	評議員 17名、監事 2名 議案第 6号～第 8号																														
監査会	開催日	内容																														
第 1回	5月 23 日	令和 4年度決算監査																														
第 2回	8月 25 日	4月～6月分出納監査																														
第 3回	11月 24 日	7月～9月分出納監査																														
第 4回	2月 15 日	10月～12月分出納監査																														
各種委員会の開催	① 経営・資金管理委員会 ② 福祉の森管理委員会 ③ ボランティア活動センター運営委員会 ④ 生活福祉資金貸付調査委員会 ⑤ たすけあい更生資金貸付運営委員会 ⑥ 心配ごと相談所運営委員会 ⑦ 成年後見制度法人後見事業運営委員会 ⑧ 評議員選任・解任委員会 ⑨ 役員推薦委員会 ⑩ 第三者委員会	各種委員会の開催 <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th><th>開催数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経営・資金管理委員会</td><td>2</td></tr> <tr> <td>福祉の森管理委員会</td><td>0</td></tr> <tr> <td>ボランティア活動センター運営委員会</td><td>1</td></tr> <tr> <td>生活福祉資金貸付調査委員会</td><td>1</td></tr> <tr> <td>たすけあい更生資金運営委員会</td><td>1</td></tr> <tr> <td>心配ごと相談所運営委員会</td><td>2</td></tr> <tr> <td>成年後見制度法人後見事業運営委員会</td><td>2</td></tr> <tr> <td>評議員選任・解任委員会</td><td>2</td></tr> <tr> <td>役員推薦委員会</td><td>2</td></tr> <tr> <td>第三者委員会</td><td>1</td></tr> </tbody> </table>	名 称	開催数	経営・資金管理委員会	2	福祉の森管理委員会	0	ボランティア活動センター運営委員会	1	生活福祉資金貸付調査委員会	1	たすけあい更生資金運営委員会	1	心配ごと相談所運営委員会	2	成年後見制度法人後見事業運営委員会	2	評議員選任・解任委員会	2	役員推薦委員会	2	第三者委員会	1								
名 称	開催数																															
経営・資金管理委員会	2																															
福祉の森管理委員会	0																															
ボランティア活動センター運営委員会	1																															
生活福祉資金貸付調査委員会	1																															
たすけあい更生資金運営委員会	1																															
心配ごと相談所運営委員会	2																															
成年後見制度法人後見事業運営委員会	2																															
評議員選任・解任委員会	2																															
役員推薦委員会	2																															
第三者委員会	1																															
(3) 役職員研修会の開催																																
役職員研修の開催	① 県社協主催のセミナー等参加 ② 新任役員研修の実施	研修等は実施せず。令和 6 年度に実施。																														
(4) 各種計画の進行管理																																
各種計画の推進	① 地域福祉活動計画 2021 進行管理 令和 3 年 4 月 1 日から (5か年)	計画 3 年度として、具体的事業を令和 5 年度の事業計画に反映し、取り組みを進めた。																														
	② 中期経営計画 2021 進行管理 令和 3 年 4 月 1 日から (5か年)	計画に基づき各項目ごと取り組みを進めた。 <ul style="list-style-type: none"> ・ふれあいホーム指定管理料の確保 ・ふれあいホーム附馬牛小規模化 ・補助金委託料の見直し ・職員適正配置、職員数の管理 ・市・社会福祉法人との人事交流 など 																														

(5) 総合福祉センターの管理運営																																																																																																													
管理運営	① 遠野市補助金による管理運営	【決算】10,779千円（利用料収入含む）																																																																																																											
大規模展示会が3月に開催され、515千円の収入を得た。																																																																																																													
(6) 関係機関及び福祉団体等との連携																																																																																																													
社協支部等 及びふるさ とづくり市 民会議、地区 センターと の連携	① 社協会費、共同募金事業への協力 ② 支部長等会議の開催 ③ 社協支部等の運営費、地域福祉活動費の助成 ④ 地域福祉懇談会及び地域福祉推進研修会の実施	①、③ 支部運営費・地域福祉活動費の確保 ア 社協会費・共同募金配分による活動費助成 【決算】3,898千円 (単位：円)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>支部名</th><th>社協会費</th><th>共募</th><th>合計 交付額</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>遠野</td><td>809,900</td><td>209,000</td><td>1,018,900</td></tr> <tr><td>綾織</td><td>199,700</td><td>36,000</td><td>235,700</td></tr> <tr><td>小友</td><td>159,200</td><td>88,000</td><td>247,200</td></tr> <tr><td>附馬牛</td><td>158,600</td><td>56,000</td><td>214,600</td></tr> <tr><td>松崎</td><td>444,800</td><td>102,000</td><td>546,800</td></tr> <tr><td>土淵</td><td>224,600</td><td>76,000</td><td>300,600</td></tr> <tr><td>青笹</td><td>246,500</td><td>124,000</td><td>370,500</td></tr> <tr><td>上郷</td><td>291,200</td><td>60,000</td><td>351,200</td></tr> <tr><td>宮守</td><td>238,400</td><td>37,000</td><td>275,400</td></tr> <tr><td>達曾部</td><td>149,300</td><td>26,000</td><td>175,300</td></tr> <tr><td>鰐沢</td><td>136,700</td><td>25,000</td><td>161,700</td></tr> <tr> <td>全体合計</td><td>3,058,900</td><td>839,000</td><td>3,897,900</td></tr> </tbody> </table> <p>イ 一人暮らし高齢者交流会実績 【決算】626千円 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">支部名</th><th rowspan="2">実施形式</th><th colspan="2">参加者</th></tr> <tr> <th>R 5</th><th>R 4</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>遠野</td><td>区ごとに開催 交流6、配布9</td><td>414</td><td>467</td></tr> <tr><td>綾織</td><td>交流会</td><td>23</td><td>49</td></tr> <tr><td>小友</td><td>交流会</td><td>23</td><td>65</td></tr> <tr><td>附馬牛</td><td>交流会</td><td>8</td><td>4</td></tr> <tr><td>松崎</td><td>配布形式</td><td>120</td><td>120</td></tr> <tr><td>土淵</td><td>交流会</td><td>24</td><td>—</td></tr> <tr><td>青笹</td><td>交流会</td><td>22</td><td>—</td></tr> <tr><td>上郷</td><td>交流会</td><td>37</td><td>29</td></tr> <tr><td>宮守</td><td>配布形式</td><td>103</td><td>103</td></tr> <tr><td>達曾部</td><td>配布形式</td><td>49</td><td>50</td></tr> <tr><td>鰐沢</td><td>配布形式</td><td>28</td><td>22</td></tr> <tr> <td>全體合計</td><td></td><td>851</td><td>909</td></tr> </tbody> </table> <p>交流会形式として、支部が交流形式と配付形式を選択し実施。 交流会は1,500円/1人、配付形式は500円/1人をそれぞれ交付。</p> <p>② 支部長・事務局長・地区センター所長会議の開催 ア 第1回 6月28日(水) イ 第2回 2月27日(火)</p> <p>④ 地域福祉懇談会及び地域福祉推進研修会の実施 地域と連携した研修会開催は、企画途中の為、次年度開催予定。</p>	支部名	社協会費	共募	合計 交付額	遠野	809,900	209,000	1,018,900	綾織	199,700	36,000	235,700	小友	159,200	88,000	247,200	附馬牛	158,600	56,000	214,600	松崎	444,800	102,000	546,800	土淵	224,600	76,000	300,600	青笹	246,500	124,000	370,500	上郷	291,200	60,000	351,200	宮守	238,400	37,000	275,400	達曾部	149,300	26,000	175,300	鰐沢	136,700	25,000	161,700	全体合計	3,058,900	839,000	3,897,900	支部名	実施形式	参加者		R 5	R 4	遠野	区ごとに開催 交流6、配布9	414	467	綾織	交流会	23	49	小友	交流会	23	65	附馬牛	交流会	8	4	松崎	配布形式	120	120	土淵	交流会	24	—	青笹	交流会	22	—	上郷	交流会	37	29	宮守	配布形式	103	103	達曾部	配布形式	49	50	鰐沢	配布形式	28	22	全體合計		851	909
支部名	社協会費	共募	合計 交付額																																																																																																										
遠野	809,900	209,000	1,018,900																																																																																																										
綾織	199,700	36,000	235,700																																																																																																										
小友	159,200	88,000	247,200																																																																																																										
附馬牛	158,600	56,000	214,600																																																																																																										
松崎	444,800	102,000	546,800																																																																																																										
土淵	224,600	76,000	300,600																																																																																																										
青笹	246,500	124,000	370,500																																																																																																										
上郷	291,200	60,000	351,200																																																																																																										
宮守	238,400	37,000	275,400																																																																																																										
達曾部	149,300	26,000	175,300																																																																																																										
鰐沢	136,700	25,000	161,700																																																																																																										
全体合計	3,058,900	839,000	3,897,900																																																																																																										
支部名	実施形式	参加者																																																																																																											
		R 5	R 4																																																																																																										
遠野	区ごとに開催 交流6、配布9	414	467																																																																																																										
綾織	交流会	23	49																																																																																																										
小友	交流会	23	65																																																																																																										
附馬牛	交流会	8	4																																																																																																										
松崎	配布形式	120	120																																																																																																										
土淵	交流会	24	—																																																																																																										
青笹	交流会	22	—																																																																																																										
上郷	交流会	37	29																																																																																																										
宮守	配布形式	103	103																																																																																																										
達曾部	配布形式	49	50																																																																																																										
鰐沢	配布形式	28	22																																																																																																										
全體合計		851	909																																																																																																										
福祉基金運 用益による 福祉活動の 助成	① 福祉基金設置運営規則第7条8条に基 づく ア 繼続事業の充実 イ 新たな地域支え合い等のための新規 事業の取組み支援	① 社協事業・運営費への活用 ア 9事業及び運営費 1,762千円 うち活動助成ボランティア7団体 680千円																																																																																																											

遠野市社会福祉法人等連絡会	① 市内の社会福祉法人、医療法人等がそれぞれの専門性を活かし、連携や協働体制の強化を図り、市民の福祉向上や地域福祉を推進していく。	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">幹事会</th><th style="text-align: center;">開催日</th><th style="text-align: center;">内容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">第1回</td><td style="text-align: center;">7月24日</td><td> <ul style="list-style-type: none"> ・出前講座チラシ作成 ・実習指導カリキュラムの連携 </td></tr> <tr> <td style="text-align: center;">第2回</td><td style="text-align: center;">12月1日</td><td> <ul style="list-style-type: none"> ・出前講座の実施について ・外国人実習生等情報共有 </td></tr> </tbody> </table> <p>・出前講座メニューの考案及び市民、関係機関への周知。</p> <p>・実習生受け入れ状況調査及び課題の抽出。</p>	幹事会	開催日	内容	第1回	7月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・出前講座チラシ作成 ・実習指導カリキュラムの連携 	第2回	12月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・出前講座の実施について ・外国人実習生等情報共有
幹事会	開催日	内容									
第1回	7月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・出前講座チラシ作成 ・実習指導カリキュラムの連携 									
第2回	12月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・出前講座の実施について ・外国人実習生等情報共有 									
福祉バザーへの協力	① 実行委員会で開催 ② 市民からの寄附物品を販売し、益金は福祉団体等の活動財源及び「共同募金」への寄附となる。 ③ 市民の福祉に対する关心や理解を深め、地域での「新たな支え合い」を推進するため、関係団体や中学校と連携して開催する。 ④ 更なる集客を見越し、とびあ会場による開催を含めた新たなバザー形態の検討及び実施	<p>【決算】232千円</p> <p>① 実行委員会の開催回数 3回 (7/5、7/20、11/27)</p> <p>② 福祉バザー実施状況</p> <p>コロナ禍後の開催は通常形式で2会場で各福祉団体による物品販売を行った。</p> <p>ア 遠野会場 9月21日（土）</p> <p>総合福祉センターで高校生ボランティアを募っての模擬店開催を実施した。ちびっこクラブちゅんちゅんによる人形劇、ツカサ介護サービスによる福祉用具展示を実施した。</p> <p>イ 宮守会場 10月15日（日）</p> <p>躍進みやもりまつりとの同時開催。雨天のため、宮守福祉センター内ホールにて実施した。</p> <p>③ 福祉バザーにおける共同募金への寄付額 107,952円（前年度実績：73,541円）</p>									
(7) ふれあい福祉のつどい開催											
第3回ふれあい福祉のつどいの開催	① 地域福祉を推進することを目的にテーマを定め開催	<p>【決算】321千円</p> <p>『第3回ふれあい福祉の集い』</p> <p>日 時：2月17日（土） 16時開演</p> <p>会 場：あえりあ遠野 交流ホール</p> <p>参加者：175名</p> <p>内 容：第1部 寸劇 「人生会議」身近な人がもしも・・・」 出演 遠野ケアイノベーション会議</p> <p>第2部 特別講演 「私たちは次の世代に何を手渡していくのか」 講師 ふじ内科クリニック 内藤 いづみ 院長</p> <p>人の一生を「物語」と捉え、これまで関わってきた患者の最後を迎えるまでのエピソードをお話しいただいた。</p>									

(8) 人材確保など			
人材確保対策	<p>① 介護実習新カリキュラム習得による実習生の受入れ</p> <p>② 各種学校との情報交換</p> <p>③ 情報発信 (HP・福祉だより等)</p> <p>④ 遠野市社会福祉法人等連絡会での連携協働</p>	<p>①② 福祉系大学や専門学校の実習を積極的に受け入れた。</p> <p>ア 受入学校及び実習生 (4校6名) (ア) 東北福祉大学 4年生1名 (イ) 岩手県立大学 3年生1名 (ウ) 秋田看護福祉大学 3年生2名 (エ) 専修大学北上福祉教育専門学校 1年生2名</p> <p>③ ホームページ活用による情報発信 ホームページを活用し求人情報を掲載。また、県福祉人材センターに登録し、情報収集を実施。 福祉の仕事（社協）の魅力発信 市内高校生を対象とした企業説明会で法人業務を説明（遠野市主催）</p> <p>④ 外国人実習生の受入れ状況について、市商工労働課を交えて、法人等連絡会幹事で情報共有を実施。</p>	
職員研修の充実	<p>① 職員研修の実施による資質向上</p> <p>② 国家資格等の取得の奨励 介護支援専門員、介護福祉士、介護初任者研修、介護実務者研修の受講フォーマップ</p>	<p>①日 時：10月5日（木） 内 容：「折れない心」とモチベーションマネジメント 講 師：ケアタウン総合研究所 代表 高室 成幸 氏 参加者：社協職員118名、他法人職員18名</p> <p>②介護支援専門員試験 7名受験 合格0名 介護福祉士試験 2名受験 合格1名 社会福祉士試験 2名受講 合格1名 社会福祉主事 2名受講 介護実務者研修 1名受講 介護初任者研修 1名受講</p>	
奨学金返済助成事業	<p>① 新卒者雇用促進、現職員離職防止 ア 助成内容 (ア) 助成率 1/2 (年間総返済額) (イ) 助成上限 96,000円／人 ※遠野市奨学金返済支援制度の2/3の額とする。(144,000円) (ウ) 助成期間 最大5年</p>	<p>自身の奨学金を返済している職員に対し、返済額の一部を助成</p> <ul style="list-style-type: none"> 助成決定者 9名 (4年目：6名、2年目：1名、1年目：2名) 助成額合計 649千円 	

地域福祉

1 相談支援体制の充実		
(1) 途切れることのない相談・支援体制の構築		
事業名	事業計画（概要）	実施状況
相談支援関係	<p>複雑化、複合化した個人・世帯を置き去りにせず、必要な支援を届けるために相談員各々のアセスメント力や気づきの視点等のスキルアップを目的に生活支援チーム内での事例検討（内部研修）を実施する。</p> <p>① 社協内の相談支援体制整備と相談職員の育成</p>	<p>市内9地区に丸ごと相談員を配置し、市民の困りごとに応じた。</p> <p>複雑・複合化したケースの支援では支援関係機関が支援チームを構成し、情報の共有、支援の方向性、手立てを役割分担し、ケースの伴走支援に努めた。</p> <p>チームアプローチは、職種による連携や</p>

	<p>② 課題解決に向けた関係機関、地域住民との連携強化</p>	<p>多機関の協働が重要な基盤であり、人材を組織的に育成するとともに市全体で包括的な相談支援体制の構築強化に効果的である。</p> <p>① 生活支援チーム会議 12回 事例検討・CSW研究 4回</p> <p>② 他機関主催の会議等での連携 事例検討会 個別ケア会議 地域ケア推進会議 小地域ケア会議</p>
我が事・丸ごと地域づくり推進事業	<p>(遠野市受託事業) 多機関協働事業</p> <p>① 包括化推進員 1名を健康福祉の里に配置</p> <p>② 複雑化・複合化した様々な課題解決の支援のため以下を実施</p> <p>ア 本人等に対する支援の実施 イ 重層的支援会議の開催 ウ 遠野市支援会議への協力 エ 支援関係機関・包括的相談支援事業所との連携 オ 丸ごと相談員に対する支援 カ 研修会実施・有識者等との連携</p>	<p>【決算】7,122千円</p> <p>① 制度の狭間をつなぎ、途切れることのない相談、支援体制の構築を強化するため包括化推進員を健康福祉の里（福祉課）に配置した。（令和4年度～）</p> <p>② 複雑化・複合化した様々な課題解決の支援のため以下を実施</p> <p>ア 相談対応 (ア) 包括的相談支援事業者 延べ20件 (イ) その他支援関係機関 延べ48件 (ウ) チーム会議 47回（実人数18件）</p> <p>イ 重層的支援会議の開催 12回 (ア) 多機関協働事業プラン 3件 (イ) アウトリーチプラン 3件</p> <p>ウ 遠野市支援会議への協力 12回</p> <p>エ 各種会議・研修会への参加</p> <p>オ 丸ごと相談員に対する支援 (ア) 定例会議 (イ) まるごと会議 (ウ) 事例検討会 (エ) 個別相談</p> <p>カ 研修会の企画・開催 遠野市相談支援関係機関職員等スキルアップ研修会 2回（6/16、3/21）</p>
	<p>継続的支援事業（丸ごと相談員）</p> <p>① 地区センターへ丸ごと相談員配置（社協7地区）</p> <p>② 地区ごとに以下の事業に取組む</p> <p>ア 相談支援 属性にとらわれない受け止めと解決に向けた関係機関の連携 イ 参加支援 多様な参加をコーディネートする仕組みづくり ウ 地域づくりに向けた支援 居場所を通じた孤立防止と、人</p>	<p>【決算】27,675千円</p> <p>① 今年度も継続して相談員を配置し、7地区合計延べ4,920件の相談に対応した。</p> <p>② 地区ごとに以下の事業に取組</p> <p>ア 相談支援 (ア) 高齢者2人暮らし、老々介護世帯：関係機関との連携支援 (イ) 両親と同居の20代夫婦、生活困窮、猫の多頭飼育、住居荒廃：継続的な伴走支援 (ウ) 医療受診を拒否する独居男性：関係機関との連携による信頼関係の構築</p>

	<p>と人が支え合うネットワークづくり</p>	<p>【相談実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>令和 5 年度</th><th>令和 4 年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規</td><td>1,334 件</td><td>1,375 件</td></tr> <tr> <td>継続</td><td>3,586 件</td><td>3,792 件</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>4,920 件</td><td>5,167 件</td></tr> </tbody> </table> <p>【主な相談経路（延べ）】※多かった経路順</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>本人</td><td>1,885 件</td></tr> <tr> <td>民生委員</td><td>712 件</td></tr> <tr> <td>家族</td><td>419 件</td></tr> <tr> <td>ケアマネジャー</td><td>348 件</td></tr> <tr> <td>地域包括支援センター</td><td>285 件</td></tr> </tbody> </table> <p>【主な相談属性（延べ）】※多かった属性順</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>令和 5 年度</th><th>令和 4 年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>病気</td><td>1,077 件</td><td>722 件</td></tr> <tr> <td>生活支援 サービス</td><td>831 件</td><td>750 件</td></tr> <tr> <td>介護</td><td>682 件</td><td>873 件</td></tr> <tr> <td>家族関係の問題</td><td>547 件</td><td>380 件</td></tr> <tr> <td>経済的困窮</td><td>417 件</td><td>229 件</td></tr> <tr> <td>認知症</td><td>397 件</td><td>478 件</td></tr> <tr> <td>介護予防</td><td>388 件</td><td>351 件</td></tr> <tr> <td>その他メンタ ルヘルス</td><td>376 件</td><td>360 件</td></tr> <tr> <td>生活習慣の乱 れ</td><td>336 件</td><td>154 件</td></tr> <tr> <td>障害（疑い）</td><td>287 件</td><td>136 件</td></tr> </tbody> </table> <p>イ 参加支援</p> <ul style="list-style-type: none"> (ア) 成人している引きこもりの子の参加支援 (イ) 障がい（疑い）の方の意欲向上と生きがい付与の為の参加支援 (ウ) 70 代男性、妻を介護中、介護予防のための参加支援と居場所づくり <p>ウ 地域づくりに向けた支援</p> <ul style="list-style-type: none"> (ア) 聴き取り方式による住民ニーズ調査 (イ) 地域住民と中部保健所と協力し地域猫マップを作成 (ウ) 地域による見守り支援の構築 		令和 5 年度	令和 4 年度	新規	1,334 件	1,375 件	継続	3,586 件	3,792 件	合計	4,920 件	5,167 件	本人	1,885 件	民生委員	712 件	家族	419 件	ケアマネジャー	348 件	地域包括支援センター	285 件		令和 5 年度	令和 4 年度	病気	1,077 件	722 件	生活支援 サービス	831 件	750 件	介護	682 件	873 件	家族関係の問題	547 件	380 件	経済的困窮	417 件	229 件	認知症	397 件	478 件	介護予防	388 件	351 件	その他メンタ ルヘルス	376 件	360 件	生活習慣の乱 れ	336 件	154 件	障害（疑い）	287 件	136 件
	令和 5 年度	令和 4 年度																																																							
新規	1,334 件	1,375 件																																																							
継続	3,586 件	3,792 件																																																							
合計	4,920 件	5,167 件																																																							
本人	1,885 件																																																								
民生委員	712 件																																																								
家族	419 件																																																								
ケアマネジャー	348 件																																																								
地域包括支援センター	285 件																																																								
	令和 5 年度	令和 4 年度																																																							
病気	1,077 件	722 件																																																							
生活支援 サービス	831 件	750 件																																																							
介護	682 件	873 件																																																							
家族関係の問題	547 件	380 件																																																							
経済的困窮	417 件	229 件																																																							
認知症	397 件	478 件																																																							
介護予防	388 件	351 件																																																							
その他メンタ ルヘルス	376 件	360 件																																																							
生活習慣の乱 れ	336 件	154 件																																																							
障害（疑い）	287 件	136 件																																																							
生活困窮者 自立促進支 援事業	<p>(遠野市受託事業)</p> <p>① 生活困窮者自立促進支援事業</p> <p>遠野健康福祉の里内に専任相談支援員 4 名を配置し、生活困窮者や困窮に陥る恐れのある人等を対象に包括的相談支援を実施する。</p> <p>② 事業内容</p> <p>ア 自立相談支援事業</p> <p>イ 家計改善支援事業</p>	<p>【決算】 17,695 千円</p> <p>① 生活困窮の背景は複合的な課題を有し、個別支援の他、世帯支援が必要であり、入口相談支援から多機関連携、つなぎ支援に努め包括的相談支援を実施した。</p> <p>就労準備支援事業は 2 年目であり、事業利用により 1 名就労決定となった。</p> <p>ア 新規相談 62 件</p> <p>(ア) 来庁 11 件</p>																																																							

<p>ウ 就労準備支援事業</p> <p>③ 関連事業</p> <p>ア 生活困窮者食料支援事業</p> <p>イ 居場所・活躍支援</p> <p>(ア) 無料職業紹介事業</p> <p>(イ) 就労を見越した居場所支援</p> <p>ウ フリースペースふらっと運営</p> <p>(ア) 当事者支援</p> <p>(イ) 当事者家族会との関係性構築</p> <p>④ 関係機関との連携</p> <p>ア IWATE・あんしんサポート事業</p> <p>イ フードバンク岩手との連携</p> <p>ウ ボラセン、各地区丸ごと相談員</p> <p>エ 市外社会福祉協議会</p> <p>⑤ 相談会開催</p> <p>ア 関係機関との合同相談会企画開催</p>	<p>(イ) 電話 8件</p> <p>(ウ) 関係機関 43件</p> <p>イ 対応人数 465件</p> <p>ウ 対応内容 1,137件</p> <p>(ア) 訪問 217件</p> <p>(イ) 来庁 215件</p> <p>(ウ) 電話 705件</p> <p>エ 関係者連携 2,146件</p> <p>② 今年度より家計再生プラン作成に取り組み、家計支援と就労支援が循環するように努めた。</p> <p>ア 自立支援プラン作成数 21件 (実人数 16件)</p> <p>(ア) 新規作成 12件</p> <p>(イ) 再作成 9件</p> <p>イ 家計再生プラン作成数 7件 (実人数 8件)</p> <p>(ア) 新規作成 7件</p> <p>(イ) 未作成 1件</p> <p>ウ 就労準備支援プログラム作成数 6件 (実人数 4件)</p> <p>(ア) 新規作成 1件</p> <p>(イ) 再作成 5件</p> <p>エ プラン終結数 12件</p> <p>(ア) 自立支援プログラム 11件</p> <p>(イ) 就労準備プログラム終結 1件</p> <p>オ 自立支援調整会議開催 12回</p> <p>③ 関連事業</p> <p>ア 福祉だよりへの掲載で食料提供協力の発信に努めた。</p> <p>(ア) フードドライブ協力団体 4件 (明治安田生命、第一生命、遠野東中学校、遠野市保育協会)</p> <p>(イ) 食料提供 79件 (フードポスト45件、個人24件、企業10件)</p> <p>(ウ) 新緊急食料提供協力 松崎未来協 1回 オーパーツ(遠野病院売店) 1回</p> <p>(エ) 食料支援 20世帯 食料支援時には自宅訪問での実態把握、調理能力や体調確認等を重視した。</p> <p>イ 足の確保、交通手段の課題がある方が多いことから地域においての受け皿の開拓のため、企業理解を得られるよう発進した。また、生活困窮者や就労準備支援の理解者を増やすことを目的とし、短期就労先やボランティア体験の受け皿を引き続き開拓していく。</p>
--	--

	<p>(ア) 無料職業紹介事業</p> <p>無料職業紹介事業求人先 12 件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新宮守川上流組合（加工、農作業） ・新遠野喜の実園（果樹一般作業） ・遠野ふるさと野菜（苗植え、草取り） ・勘六縁（米袋のハンコ押し作業） ・踊鹿温泉「天の湯」（清掃作業） ・上郷ホップ農家 ・遠野ホップ農業協同組合 ・(株) 道の奥ファーム（ブルーベリー収穫） ・(株) 荒田新聞販売センター（新聞配達） ・遠野まごころネット（果樹作業） ・松陽園（果樹作業） ・りんご舎（果樹作業） <p>求人件数 9 件（延べ 65 件）</p> <p>求職件数 14 件</p> <p>(イ) 就労を見越した居場所 3 件</p> <p>丸ごと相談員との連携で地域にある社会資源の開拓に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松崎町未来づくり協議会ふれあい農園 ・工房一人の手 ・ホップ和紙作業 <p>ウ フリースペースふらっと開催 51 回</p> <p>(ア) 利用者延べ 123 名</p> <p>（当事者 5 名、市内外当事者 4 名、家族等 3 名）</p> <p>(イ) 不登校を考える親の会「たんぽぽ会」定例会の参加、情報交換 2 回</p> <p>④ 関係機関連携</p> <p>ア IWATE あんしんサポート支援 1 件</p> <p>県社協との連携、市内あんしんサポート相談員との顔のみえる関係性構築に努めた。</p> <p>イ フードバンク岩手との連携継続、食品搬入訪問実施した。（2 回）</p> <p>ウ 丸ごと相談員、ボランティア活動センターとの連携で未就労者の就労体験の場の開拓と就労を見越した居場所支援を目標とし地域にある社会資源の掘り起こしをしている。</p> <p>エ 市外社協（大船渡、矢巾町）と連携実施。</p> <p>(ア) 就労準備支援事業研修</p> <p>(イ) フリースペースカフェ視察</p> <p>⑤ くらし・あんしん相談会開催（4 回）</p>
--	---

心配ごと相談所運営事業	<p>① 心配ごと相談所運営(自主事業) 市民の困りごとや悩みを受け止め、問題解決に向け支援 ア 専任相談員の配置 2名 イ 弁護士による無料相談 遠野ひまわり基金法律事務所弁護士の協力 ウ 職員による相談受付 随時</p>	<p>【決算】288 千円</p> <table border="1" data-bbox="890 226 1426 923"> <thead> <tr> <th></th><th>R5</th><th>R4</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開設日数</td><td>36 日</td><td>36 日</td></tr> <tr> <td>相談件数 (弁護士)</td><td>58 件 (内 43 件)</td><td>98 件 (内 46 件)</td></tr> <tr> <td>相談内容</td><td>生計 年金 住宅 職業・生計 家族 離婚 医療 人権・法律 財産 母子保健福祉 高齢福祉 その他</td><td>1 1 2 4 1 3 1 1 39 1 1 3</td><td>住宅 離婚 保健福祉 財産 事故 障がい 医療 その他</td><td>1 3 1 47 1 1 1 43</td></tr> </tbody> </table> <p>① 相談実績 ア その他 昨年度まで多く電話相談をしてきていた方が他の相談窓口に移行したため減少した。</p> <p>② 心配ごと相談所運営委員会の開催 ア 第1回運営委員会 6月8日 令和4年度実績報告・令和5年度運営方針等 イ 第2回運営委員会 1月31日 令和5年度実績報告・令和6年度運営方針等</p>		R5	R4	開設日数	36 日	36 日	相談件数 (弁護士)	58 件 (内 43 件)	98 件 (内 46 件)	相談内容	生計 年金 住宅 職業・生計 家族 離婚 医療 人権・法律 財産 母子保健福祉 高齢福祉 その他	1 1 2 4 1 3 1 1 39 1 1 3	住宅 離婚 保健福祉 財産 事故 障がい 医療 その他	1 3 1 47 1 1 1 43																
	R5	R4																														
開設日数	36 日	36 日																														
相談件数 (弁護士)	58 件 (内 43 件)	98 件 (内 46 件)																														
相談内容	生計 年金 住宅 職業・生計 家族 離婚 医療 人権・法律 財産 母子保健福祉 高齢福祉 その他	1 1 2 4 1 3 1 1 39 1 1 3	住宅 離婚 保健福祉 財産 事故 障がい 医療 その他	1 3 1 47 1 1 1 43																												
資金貸付関係	<p>① 低所得者、障がい者及び高齢者等に対する生活に必要な資金貸付と相談支援 ア 生活福祉資金貸付事業 イ たすけあい更生資金貸付事業 (自主事業) (ア) 貸付相談受付と償還支援 (イ) 自立生活相談窓口との連携 (ウ) 事務手続き (エ) 生活福祉資金貸付調査委員会・たすけあい更生資金貸付運営委員会開催</p>	<p>【決算】5,194 千円 (県社協受託事業)</p> <p>① 生活福祉資金貸付事業(県社協受託事業) ア 貸付相談</p> <table border="1" data-bbox="890 1551 1426 1664"> <thead> <tr> <th>年度</th><th>実人数</th><th>延件数</th><th>貸付件数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R5</td><td>35 名</td><td>164 件</td><td>6 件</td></tr> <tr> <td>R4</td><td>39 名</td><td>134 件</td><td>15 件</td></tr> </tbody> </table> <p>貸付実績 6 件 貸付総額 3,746 千円 イ 総合支援資金・特例</p> <table border="1" data-bbox="890 1731 1426 1843"> <thead> <tr> <th>年度</th><th>件数</th><th>貸付金額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R5</td><td>0 件</td><td>0 円</td></tr> <tr> <td>R4</td><td>0 件</td><td>0 円</td></tr> </tbody> </table> <p>ウ 緊急小口資金・特例</p> <table border="1" data-bbox="890 1888 1426 2001"> <thead> <tr> <th>年度</th><th>件数</th><th>貸付金額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R5</td><td>2 件</td><td>200 千円</td></tr> <tr> <td>R4</td><td>10 件</td><td>1,563 千円</td></tr> </tbody> </table> <p>※R4 コロナ特例 6 件、通常貸付 4 件</p>	年度	実人数	延件数	貸付件数	R5	35 名	164 件	6 件	R4	39 名	134 件	15 件	年度	件数	貸付金額	R5	0 件	0 円	R4	0 件	0 円	年度	件数	貸付金額	R5	2 件	200 千円	R4	10 件	1,563 千円
年度	実人数	延件数	貸付件数																													
R5	35 名	164 件	6 件																													
R4	39 名	134 件	15 件																													
年度	件数	貸付金額																														
R5	0 件	0 円																														
R4	0 件	0 円																														
年度	件数	貸付金額																														
R5	2 件	200 千円																														
R4	10 件	1,563 千円																														

エ 福祉費

年度	件数	貸付金額
R5	1 件	850 千円
R4	1 件	95 千円

障がい者世帯自動車購入費 1 件

オ 教育支援資金

年度	件数	貸付金額
R5	3 件	2,696 千円
R4	4 件	5,659 千円

大学・専門等 3 件、高校 0 件

※低所得世帯基準非該当 5 件、貸付件数は減少

カ 滞納世帯への償還指導

新型コロナウイルス感染 5 類へ移行により、4 年ぶり償還指導面接 10 月 31 日実施。対象件数 27 件（22 人）に対し、当日出席 9 件（6 人）、事前面接 5 件（3 人）事前電話対応 2 件（2 人）

キ コロナ特例フォローアップ支援（R5～）

・特例総合支援資金

16 件 6,750 千円（償還未開始 5 件）

内、3 回以上滞納 7 件

・特例緊急小口資金

47 件 9,200 千円（償還未開始 6 件）

内、3 回以上滞納 19 件

R5.1 月から償還開始、R5.5 月末時点
3 回以上滞納者への架電・訪問を中心
に対応、状況確認を行ない免除手続
(総合 5 件・小口 10 件)、少額返済手
続(小口 3 件)、自立窓口へ繋ぎ(小
口 2 件)

② たすけあい更生資金貸付事業

ア 相談・貸付実績

年度	実人数	貸付件数	貸付金額
R5	3 名	0 件	0 円
R4	0 名	0 件	0 円

自立生活相談窓口と連携対応、貸付に至らず

イ 償還実績

年度	償還金額	年度末貸付残	
		件数	金額
R5	46 千円	6 件	140 千円
R4	42 千円	6 件	186 千円

③ 貸付相談、その後の償還計画等について、
自立生活相談窓口とも連携し対応した。

④ 生活福祉資金・たすけあい更生資金貸付
運営委員会の開催 6 月 9 日

(2) 権利擁護の推進																																																																																												
事業名	事業計画（概要）	実施状況																																																																																										
釜石・遠野地域成年後見センター遠野サテライトの運営事業	<p>① 釜石・遠野地域成年後見センター遠野サテライトの運営（受託事業） 判断能力が不十分なために意思決定が困難な方の権利を守るために、相談支援、権利擁護の啓蒙活動、支援のネットワーク構築等を行う ア 専任職員 1 名の配置 イ 成年後見制度周知活動 ウ 相談対応、成年後見制度利用申立書類作成支援 エ 市民後見人のフォローアップ、相談対応</p>	<p>【決算】5,123 千円（釜石市社協受託事業） ① 専任職員 1 名の配置 専任職員を配置し、来所、電話、訪問等相談対応を実施 ② 相談対応、成年後見制度利用申立支援 ア 相談対応件数（延べ） 単位：件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>R5</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電話</td> <td>34</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td>来所</td> <td>49</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>訪問</td> <td>39</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>関係機関</td> <td>155</td> <td>110</td> </tr> <tr> <td>カンファ</td> <td>36</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>313</td> <td>230</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 相談内容（重複あり） 単位：件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>R5</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>制度について</td> <td>181</td> <td>101</td> </tr> <tr> <td>財産管理</td> <td>98</td> <td>92</td> </tr> <tr> <td>身上保護</td> <td>71</td> <td>41</td> </tr> <tr> <td>相続</td> <td>31</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>後見業務</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>権利侵害</td> <td>2</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>情報共有</td> <td>224</td> <td>182</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>610</td> <td>444</td> </tr> </tbody> </table> <p>ウ 相談経路（重複あり） 単位：件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>R5</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本人</td> <td>33</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>親族</td> <td>78</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>住民</td> <td>5</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>行政</td> <td>45</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>社協</td> <td>40</td> <td>39</td> </tr> <tr> <td>福祉関係</td> <td>52</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>医療関係</td> <td>11</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>司法関係</td> <td>12</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>後見人等</td> <td>28</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>305</td> <td>228</td> </tr> </tbody> </table> <p>申立書類作成支援については 19 名の実施 ④ 市民後見人の育成、フォローアップ、相談対応 令和 5 年度釜石・遠野地域成年後見センター 市民後見人フォローアップ研修実施</p>	内 容	R5	R4	電話	34	42	来所	49	28	訪問	39	29	関係機関	155	110	カンファ	36	21	その他	0	0	計	313	230	内 容	R5	R4	制度について	181	101	財産管理	98	92	身上保護	71	41	相続	31	18	後見業務	3	3	権利侵害	2	7	情報共有	224	182	その他	0	0	計	610	444	内 容	R5	R4	本人	33	13	親族	78	70	住民	5	4	行政	45	36	社協	40	39	福祉関係	52	31	医療関係	11	4	司法関係	12	15	後見人等	28	16	その他	0	0	計	305	228
内 容	R5	R4																																																																																										
電話	34	42																																																																																										
来所	49	28																																																																																										
訪問	39	29																																																																																										
関係機関	155	110																																																																																										
カンファ	36	21																																																																																										
その他	0	0																																																																																										
計	313	230																																																																																										
内 容	R5	R4																																																																																										
制度について	181	101																																																																																										
財産管理	98	92																																																																																										
身上保護	71	41																																																																																										
相続	31	18																																																																																										
後見業務	3	3																																																																																										
権利侵害	2	7																																																																																										
情報共有	224	182																																																																																										
その他	0	0																																																																																										
計	610	444																																																																																										
内 容	R5	R4																																																																																										
本人	33	13																																																																																										
親族	78	70																																																																																										
住民	5	4																																																																																										
行政	45	36																																																																																										
社協	40	39																																																																																										
福祉関係	52	31																																																																																										
医療関係	11	4																																																																																										
司法関係	12	15																																																																																										
後見人等	28	16																																																																																										
その他	0	0																																																																																										
計	305	228																																																																																										

		<p>第1回 8月30日、遠野市 第2回 3月21日、大槌町</p> <p>⑤ 釜石・遠野地域成年後見ネットワーク会議 成年後見ネットワーク会議を開催し制度の周知活動や啓発活動を行った。</p> <p>第1回 6月26日、遠野市 第2回 9月28日、大槌町 第3回 1月24日、釜石市</p> <p>⑥ 関係者等によるモニタリング会議の実施 関係機関、行政への情報共有を目的として全12回実施した。</p>																																									
成年後見制度法人後見事業	<p>① 成年後見制度法人後見事業 (自主事業) 認知症や精神障害、知的障害など判断能力が不十分なために意思決定が困難な人の権利を守るために、法人として成年後見人等を受任し財産管理や身上保護を行う</p> <p>ア 受任事務の実施</p> <p>(ア) 面接、本人状況確認 (イ) 親族との情報共有 (ウ) 財産管理 (エ) 家庭裁判所との連携、定期報告 イ 後見業務の効率化を図る</p>	<p>【決算】2,592千円（後見報酬）</p> <p>① 新規相談対応 当事者家族、行政、支援関係者等からの相談受付</p> <p>② 受任事務の実施</p> <p style="text-align: right;">単位：件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>受任数</th> <th>内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R5</td> <td>2</td> <td>後見2</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>4</td> <td>後見3、保佐1</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>4</td> <td>後見3、保佐1</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>3</td> <td>後見2、保佐1</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>1</td> <td>後見1</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>1</td> <td>保佐1</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">単位：件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>類型</th> <th>受任</th> <th>終了</th> <th>管理(現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>後見</td> <td>11</td> <td>4</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>保佐</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>補助</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>15</td> <td>4</td> <td>11</td> </tr> </tbody> </table> <p>ア 面接による本人状況確認</p> <p>(ア) 適宜本人等と面談し状態確認を実施</p> <p>(イ) 本人の状態に応じてサービス利用の相談、申請を行う。</p> <p>イ 親族との情報共有</p> <p>状況に応じ、親族と情報共有を行いながら支援を実施</p> <p>ウ 財産管理</p> <p>適宜財産状況を把握、収支状況の確認</p> <p>エ 家庭裁判所との連携、定期報告</p> <p>(ア) 家庭裁判所と情報共有を行い支援を実施</p> <p>(イ) 報告書の提出 (ウ) 報酬付与申立</p> <p>③ 運営委員会の開催 3月25日</p> <p>④ 他法人等との連携（地域後見ネットワー</p>	年度	受任数	内訳	R5	2	後見2	R4	4	後見3、保佐1	R3	4	後見3、保佐1	R2	3	後見2、保佐1	R1	1	後見1	H26	1	保佐1	類型	受任	終了	管理(現在)	後見	11	4	7	保佐	4	0	4	補助	0	0	0	合計	15	4	11
年度	受任数	内訳																																									
R5	2	後見2																																									
R4	4	後見3、保佐1																																									
R3	4	後見3、保佐1																																									
R2	3	後見2、保佐1																																									
R1	1	後見1																																									
H26	1	保佐1																																									
類型	受任	終了	管理(現在)																																								
後見	11	4	7																																								
保佐	4	0	4																																								
補助	0	0	0																																								
合計	15	4	11																																								

		<p>ク) 地域後見ネットワークの形成に向けて検討を継続する。</p>														
日常生活自立支援事業	<p>① 日常生活自立支援事業 (釜石基幹社協への協力) 判断能力に不安を持つ方が安心して生活が送れるよう福祉サービスの利用手続きの援助や代行、日常的金銭管理などの支援について基幹社協と連携して取り組む</p>	<p>① 相談対応 ア 生活支援員の配置 7名 ※新規生活支援員 1名配置 イ 相談受付件数：6件 (高齢者：3件、障がい者：3件) ウ 新規契約者：9件 (高齢者：5件、障がい者：4件) エ 廃止者：11件 (高齢者：9件、障がい者：2件) 廃止理由：成年後見制度への移行、施設入所、死亡等</p> <p>〈契約状況〉</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">契約者数</th> <th colspan="2">内訳</th> </tr> <tr> <th>障がい</th> <th>高齢</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R5</td> <td>24</td> <td>11</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>26</td> <td>10</td> <td>16</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 利用者支援の実施 基幹社協専門員、生活支援員、支援関係者等と連携し支援を実施</p>	年度	契約者数	内訳		障がい	高齢	R5	24	11	12	R4	26	10	16
年度	契約者数	内訳														
		障がい	高齢													
R5	24	11	12													
R4	26	10	16													
障がい者不利益取扱い相談窓口設置運営事業	<p>① 障がい者不利益取扱い相談窓口設置運営事業（県委託事業） 障がい者等から不利益な取り扱い相談を受け、地域で暮らす障がいのある人の権利擁護を推進する</p>	<p>① 事業の周知（パンフレット） ア 相談対応、受付 イ 相談件数 0件</p>														

2 新たな支え合い活動拠点づくりの推進

（1）担い手・ボランティア等の育成支援とプラットフォーム機能の強化

事業名	事業計画（概要）	実施状況
ボランティア活動センター設置運営	<p>① ボランティア活動センター設置運営 地域住民が自らボランティア活動への参加を促進するための育成及び資源開発など仕組み作りを支援する</p>	<p>【決算】8,395千円</p> <p>① 体制整備 ア 社協事務局をセンター本部とし、ブランチ窓口であるちょボラと連携した。 イ ボランティア活動に関する主な事業 (ア) 24時間テレビチャリティー募金活動 実施日 8月 27日 市内 3カ所で活動実施 (イ) 手話講座開催 全4日間 受講者 6名参加 講 師 盲ろう者相談員 菊池 直子氏</p>

	<p>② インフォーマルな資源開発に向けた取組み</p> <p>丸ごと相談員、包括支援センター等の関係機関と連携し、地域における助け合い・支え合い活動の担い手（ボランティア）を創出する支援を行う</p> <p>③ 福祉教育の推進</p> <p>ア 福祉教育実行委員会の検討</p> <p>福祉教育推進のための委員会を検討し、参加者や目的ごとに異なるメニューの開拓・情報収集をする</p> <p>イ 福祉教育の実施</p>	<p>協 力 遠野手話サークルどんぐり</p> <p>(ウ) ボランティア保険加入促進</p> <table border="1"> <tr><td>基本タイプ</td><td>755名</td></tr> <tr><td>天災タイプ</td><td>1名</td></tr> <tr><td>感染症対応タイプ</td><td>1名</td></tr> <tr><td>行事用保険</td><td>48件</td></tr> </table> <p>(エ) 助成金等の斡旋</p> <p>ボランティア連絡協議会総会等にて周知</p> <p>(オ) その他目的達成に必要な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア運営委員会（6/19） ・遠野市ボランティア連絡協議会運営支援 ・ボランティアの活動支援 <p>② 資源開発</p> <p>ア ボランティア活動センター連絡会議（生活支援チーム）を月1回実施し、丸ごと相談員、関係機関と情報共有した。</p> <p>イ 地域ケア会議や丸ごと会議に出席し、関連機関との情報共有ができた。</p> <p>③ 福祉教育の推進</p> <p>ア 福祉教育実行委員会の設置を検討したが、法人等連絡会において市民向けの出前講座を実施する事となつたことで設置しないこととした。</p> <p>イ 福祉教育の実施</p> <p>(ア) キャップ・ハンディ体験学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土淵小学校 8/23、9/6、9/20 ・上郷小学校 11/28 <p>(イ) 遠野高校との連携</p> <p>遠野高校生が行う「新しい遠野物語を創るプロジェクト」に参画し、新しい福祉教育プログラムの研究について授業を実施。</p> <p>・通年（全14日間の日程）</p>	基本タイプ	755名	天災タイプ	1名	感染症対応タイプ	1名	行事用保険	48件
基本タイプ	755名									
天災タイプ	1名									
感染症対応タイプ	1名									
行事用保険	48件									
災害対応	<p>① 災害を想定し、関係機関と協力し災害対応訓練を実施</p> <p>ア 災害ボランティアセンター設置運営訓練</p> <p>イ 災害時、遠野市との「災害ボランティアセンター設置運営協定」に基づく対応</p> <p>② 愛知県大口社協（災害協定締結社協）との連携</p>	<p>① 関係機関と協力し災害対応訓練を実施</p> <p>ア 花巻社協と交互開催としている災害ボランティアセンター設置運営訓練を今年度は花巻市での開催に参加した。</p> <p>イ 遠野市協働での災害支援及び復旧・復興推進に向けた包括協定に伴う「遠野市5者連携ミーティング」（遠野市、遠野青年会議所、遠野山・里・暮らしネットワーク、遠野まごころネット、当会）</p> <p>(ア) 遠野市5者ミーティング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2023年秋田豪雨災害の現状及び課題 								

		<ul style="list-style-type: none"> ・ 能登半島地震の状況等 石川県災害復興室関係者 16 名 参加 ② 大口社協との WEB ミーティング 1 回 (3/18) 参加者 13 名 (大口社協参加者 7 名)
--	--	--

(2) 小さな拠点における、新たな支え合い、住民福祉活動の推進

事業名	事業計画（概要）	実施状況										
ふれあい・いき いきサロン支 援成事業（市 補助・共同募金 配分事業）	<p>① ふれあいいきいきサロン支援助成事 業</p> <p>高齢者の閉じこもり防止、介護予防、 交流の場として各地域で開催するサロ ンを支援する</p>	<p>【決算】2,191 千円</p> <p>① 活動費助成</p> <p>ア 助成団体 26 団体 イ 助成総額 2,110 千円</p> <p>② 利用者送迎支援</p> <p>支部社協単位で実施の 3 地区を対応</p> <p>③ 運動指導員（施設管理サービス）の派 遣</p> <p>実績 14 回</p>										
生きがい活動 支援通所事業 (市受託事業)	<p>【予算】24,620 千円</p> <p>生きがい活動支援通所事業 (通称：サテライト事業)</p> <p>高齢者の介護予防や健康づくり、生きが い活動の場として専任職員を配置して実 施</p>	<p>【決算】24,623 千円</p> <p>60 歳以上の自立高齢者に対し、生きがい と社会参加の促進と社会的孤立の解消、自 立生活の援助及び要支援や要介護状態の予 防を目的に実施（市内コミュニティセンター 等 22 会場）。感染予防を徹底した上で開 催。</p> <p>延利用者件数 3,489 名 (R4 年度 3,779 名)</p>										
高齢者等の生 活支援事業 (市受託事業・自主事業)	<p>【予算】10,463 千円</p> <p>① 配食サービス事業</p> <p>ア 「食」の自立支援（市受託） イ 在宅支援食事サービス事業（自主）</p> <p>【予算】6,119 千円</p> <p>② 福祉有償運送事業</p> <p>ア 外出支援サービス（市受託） イ 移送サービス（自主）</p>	<p>【決算】10,722 千円</p> <p>① 配食サービス事業</p> <p>調理・宅配ボランティアグループ「ほ のぼの会」、東北電力「げんき会」、個人 ボランティアの協力により事業を実施し た。感染予防対策を徹底し、事業を休止 せず継続した。</p> <p>【配食数（延べ）】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">ア「食」の自立支援事 業 【市受託事業】</td> <td style="width: 50%;">イ 在宅支援食事サー ビス事業 【自主事業】</td> </tr> <tr> <td>R5 年度</td> <td>3,452 食</td> <td>R5 年度</td> <td>1,109 食</td> </tr> <tr> <td>R4 年度</td> <td>3,863 食</td> <td>R4 年度</td> <td>698 食</td> </tr> </table> <p>【決算】6,657 千円</p> <p>② 福祉有償運送事業</p> <p>歩行等が困難で一般交通機関を利用す ることが困難な方を対象に、リフト付きワ ゴン車等 3 台（普通乗用車 2 台、軽乗用車 1 台）を使用し、運転手 6 名で対応した。</p>	ア「食」の自立支援事 業 【市受託事業】	イ 在宅支援食事サー ビス事業 【自主事業】	R5 年度	3,452 食	R5 年度	1,109 食	R4 年度	3,863 食	R4 年度	698 食
ア「食」の自立支援事 業 【市受託事業】	イ 在宅支援食事サー ビス事業 【自主事業】											
R5 年度	3,452 食	R5 年度	1,109 食									
R4 年度	3,863 食	R4 年度	698 食									

		<p>感染予防対策を徹底し事業を継続。ワクチン接種会場への搬送も積極的に対応した。</p> <p>【利用者数（延べ）】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">ア 外出支援サービス事業 【市受託事業】</th><th colspan="2">イ 移送サービス事業 【自主事業】</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R5 年度</td><td>337 名</td><td>R5 年度</td><td>826 名</td></tr> <tr> <td>(市内)</td><td>337 名</td><td>(市内)</td><td>646 名</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>(市外)</td><td>180 名</td></tr> <tr> <td>R4 年度</td><td>349 名</td><td>R4 年度</td><td>496 名</td></tr> <tr> <td>(市内)</td><td>349 名</td><td>(市内)</td><td>328 名</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>(市外)</td><td>168 名</td></tr> </tbody> </table>	ア 外出支援サービス事業 【市受託事業】		イ 移送サービス事業 【自主事業】		R5 年度	337 名	R5 年度	826 名	(市内)	337 名	(市内)	646 名			(市外)	180 名	R4 年度	349 名	R4 年度	496 名	(市内)	349 名	(市内)	328 名			(市外)	168 名
ア 外出支援サービス事業 【市受託事業】		イ 移送サービス事業 【自主事業】																												
R5 年度	337 名	R5 年度	826 名																											
(市内)	337 名	(市内)	646 名																											
		(市外)	180 名																											
R4 年度	349 名	R4 年度	496 名																											
(市内)	349 名	(市内)	328 名																											
		(市外)	168 名																											
家族介護者支援対策事業	<p>① 家族介護者教室開催事業（市受託） 【予算】280 千円</p> <p>② 家族介護者交流事業（市受託）</p>	<p>【決算】7 千円</p> <p>① 家族介護者教室開催事業</p> <p>ア ヨガ教室（腰痛予防研修） 日時：令和 5 年 6 月 15 日（木）開催 参加者：延べ 5 名</p> <p>イ 附馬牛町家族介護者交流会 (認知症について) 日時：令和 6 年 3 月 1 日（金）開催 参加者：延べ 5 名</p> <p>※関係者がコロナ感染により実施できなかった教室があった。</p> <p>【決算】0 円</p> <p>② 家族介護者交流事業 コロナ禍のため未実施</p>																												
(3) 高齢者・障がい者・児童、ひきこもり、依存症など領域を問わない拠点（居場所）づくりの推進																														
事業名	事業計画（概要）	実施状況																												
市民交流サロン「ちょボラ」運営	<p>① 市民交流サロン「ちょボラ」運営 市民誰もが気軽に立ち寄り交流できる「まちかど交流サロン」として運営</p> <p>ア 会議室・展示コーナー・事務機器の貸出</p>	<p>① 週 1 回、ちょボラを会場に若者フリー スペースを設置した。ひきこもり者等の居場所や活動支援拠点として活用した。 年 51 回開催、延べ 123 名参加</p> <p>② 会議室貸出。趣味のサークルや市内の団体等にご利用いただいた。</p> <p>③ 展示コーナー。市民の皆様による 1 カ月単位での展示を行った。ちょボラへ足を運んでいただききっかけづくりにも繋がった。</p> <p>○市民交流サロン「ちょボラ」利用実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th><th>PC 等</th><th>会議室</th><th>展示</th><th>来館者</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R5</td><td>103 人</td><td>772 人</td><td>10 件</td><td>683 人</td></tr> <tr> <td>R4</td><td>94 人</td><td>893 人</td><td>15 件</td><td>1,446 人</td></tr> </tbody> </table>		年度	PC 等	会議室	展示	来館者	R5	103 人	772 人	10 件	683 人	R4	94 人	893 人	15 件	1,446 人												
年度	PC 等	会議室	展示	来館者																										
R5	103 人	772 人	10 件	683 人																										
R4	94 人	893 人	15 件	1,446 人																										

		<p>④ ちょボラ移転準備（遠野まちおこしセンター）</p> <p>令和6年4月に移転するにあたり、商工労働課とともに協議を重ね、3月中旬から喫茶営業を再開できるように厨房の一部改修工事を行った。ちょボラ（一日市）での喫茶営業は移転準備のため2月より喫茶店営業を休止した。</p>												
遠野市地域活動支援センター「カムカム」(Ⅲ型)の設置運営 (遠野市補助事業)	<p>① 遠野市地域活動支援センター「カムカム」の運営（「ちょボラ」内に設置）</p> <p>障がい者総合支援法に基づき、障がいのある人を対象として、創造的活動、生産活動、社会との交流促進の機会を提供し支援する</p>	<p>【決算】9,771千円</p> <p>① 地域活動支援センター職員2名を配置した。茶話会やウォーキングなどの行事を実施し、障がい者の日中活動を支援するとともに地域の認知や理解が得られるよう努めた。</p> <p>② ピアスタッフ2名を配置した。自身の体験を基に障がい者の相談相手となり、ピアプログラムで交流を深めた。</p> <p>地域活動支援センター利用実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th><th>登録者数</th><th>利用延人数 (未登録者含)</th><th>相談件数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R5</td><td>28名</td><td>1,245名</td><td>155件</td></tr> <tr> <td>R4</td><td>31名</td><td>1,217名</td><td>265件</td></tr> </tbody> </table>	年度	登録者数	利用延人数 (未登録者含)	相談件数	R5	28名	1,245名	155件	R4	31名	1,217名	265件
年度	登録者数	利用延人数 (未登録者含)	相談件数											
R5	28名	1,245名	155件											
R4	31名	1,217名	265件											
在宅障がい者交流事業 (自主事業)	<p>① 在宅障がい者交流事業</p> <p>障がい当事者や家族会、関係機関団体等と協力し、行事を実施</p>	<p>【決算】242千円</p> <p>障がい当事者や家族会、関係機関団体等と協力し、行事を実施</p> <p>① 日帰り旅行（宮古市）</p> <p>ア ちくわ作り体験 2月23日 イ 参加者 10名</p> <p>② 乗馬体験</p> <p>馬の里スポーツ少年団の協力で実施した。 全4回（6/11、6/18、6/25、7/2） 参加者 7名（実人数）</p> <p>③ 2024年はたちを祝う会</p> <p>4年ぶりに飲食を伴う形式で開催した。家族や関係者53名の参加で20歳を迎えた2名のお祝いを行った。</p>												

3 連携や協働の強化

(1) 暮らしを支えるあらゆる分野と横断的な連携を推進

事業名	事業計画（概要）	実施状況
民生児童委員活動との連携	<p>① 民生委員と連携を強化し地域福祉を推進</p>	<p>① 会長・副会長等連絡会に参加し情報共有を図った。</p> <p>② 地区担当職員（丸ごと相談員・地域福祉課職員）が地区民協定例会に参加し情報共有に努めた。</p>

ふれあい農園事業	<p>農園作業、ほうきづくりによる交流の場と趣味活動の場の創出</p> <p>① ふれあい農園の活用 ア 地域団体や関係機関との連携により農園作業の実施</p> <p>② 「マイほうきづくり講座」の実施 ア 各地区でのほうき草栽培と「マイほうき作り講座」の実施</p>	<p>① 苗植えには花巻清風支援学校中学部の生徒が参加した。</p> <p>② 「マイほうき作り講座」</p> <table border="1" data-bbox="901 294 1414 422"> <tr> <td>ほうき作り準備</td><td>11月28日</td><td>10名</td></tr> <tr> <td>1回目ほうき作り</td><td>12月08日</td><td>6名</td></tr> <tr> <td>2回目ほうき作り</td><td>12月13日</td><td>7名</td></tr> </table>	ほうき作り準備	11月28日	10名	1回目ほうき作り	12月08日	6名	2回目ほうき作り	12月13日	7名			
ほうき作り準備	11月28日	10名												
1回目ほうき作り	12月08日	6名												
2回目ほうき作り	12月13日	7名												
日常生活用具貸与事業	<p>生活用具を貸与することにより日常生活の便宜を図る</p> <p>① 車イス 疾病や障がいにより歩行困難な方に対し、10日以内の貸出</p> <p>② 反射式ストーブ 困窮等の理由により、冬季間の生活が困難な方への緊急支援として貸出</p> <p>③ その他 要援護者や困窮者支援として必要な物品の検討、整備</p>	<p>① 車イス</p> <table border="1" data-bbox="901 579 1160 707"> <tr> <td>年度</td><td>貸与件数</td></tr> <tr> <td>R5</td><td>36件</td></tr> <tr> <td>R4</td><td>15件</td></tr> </table> <p>② 暖房器具</p> <table border="1" data-bbox="901 774 1160 902"> <tr> <td>年度</td><td>貸与件数</td></tr> <tr> <td>R5</td><td>1件</td></tr> <tr> <td>R4</td><td>0件</td></tr> </table> <p>③ その他 冬季間の貸与品について検討</p>	年度	貸与件数	R5	36件	R4	15件	年度	貸与件数	R5	1件	R4	0件
年度	貸与件数													
R5	36件													
R4	15件													
年度	貸与件数													
R5	1件													
R4	0件													
(2) 災害時要援護者支援のため、平時から住民、行政、関係機関が連携し住民支え合いを強化														
事業名	事業計画（概要）	実施状況												
地域福祉推進基礎データ管理運営業務	<p>① 災害時要援護者の調査及び個別計画の作成 障がい者、要介護者、高齢者等に対し訪問調査を行い、災害時の避難行動について計画を作成する</p> <p>② 個別計画の管理 各地区センター（福祉センター）毎に個別計画を保管し、閲覧の調整及び管理を行う</p>	<p>【決算】1,327千円</p> <p>① 計画数 1,152件 (内訳) 新規 191件 継続 849件 転出 9件 死亡 103件 ・管理外計画作成 32件</p> <p>② 管理数 3,628件 (内訳) 新規 1,362件 継続 2,266件 閲覧数 21件 (内訳) 民生委員 12件 自治会 9件</p>												
災害時要援護者支援	<p>① 住民支え合いマップを活用した地域資源と課題の把握、課題解決に向けた支え合い活動の見える化</p> <p>② 指定福祉避難所の開設、運営 ア 防災備品の計画的な備蓄 イ 開設時の職員配置 (事業所間連携)</p>	<p>① ささえあいマップ作り実績 3件</p> <p>② 指定福祉施設開設 令和5年度は開設要請なし。</p>												

4 広報・啓発活動		
(1) 福祉サービスや地域福祉活動の情報発信を充実		
事業名	事業計画（概要）	実施状況
情報発信の充実	<p>① 広報委員会の運営 地区相談員や介護保険事業所等との連携を図る。また、必要に応じて法人間連携を図ることにより遠野の福祉促進の一手になる。</p> <p>② 福祉だよりの発行</p> <p>③ ホームページの更新</p> <p>④ 遠野TVの活用</p> <p>⑤ 地域の情報をより身近に発信できるよう、ホームページのリニューアル。</p>	<p>【決算】1,777千円</p> <p>① 広報委員会の開催 6回</p> <p>② 福祉だよりの発行 ア 年6回、奇数月（第3木曜日） イ 9月臨時号（福祉バザー開催内容）</p> <p>③ ホームページの更新 11回</p> <p>④ 遠野TVの活用 各種イベントや行事の際に遠野TVを活用した周知活動を行った。</p>
(2) 住民福祉活動や社協活動の循環等、また社協会費や共同募金等の循環の見える化を促進		
事業名	事業計画（概要）	実施状況
活動と財源の循環、見える化促進	① 地域福祉推進のための財源として募金寄付の見える化、啓発活動	<p>① 広報誌への共募事業等に係る掲載状況 年間6回（毎号）</p> <p>② 共募配分金による一般公募枠 事業実績 6件 (547千円)</p> <p>③ 赤い羽根共同募金実績額 6,601千円（令和6年度事業費配分額）</p>

在宅福祉

1 介護保険事業		
(1) 介護保険事業の活動基盤等強化の取組み		
事業名	事業計画（概要）	実施状況
持続可能な適正運営	<p>① 新システムの有効活用（全事業所） 生産性向上、事務作業等の負担軽減 ・タブレット端末、音声入力（訪問看護、デイサービス、ショートステイ） ・事業所間での情報共有 ・レセプト一括送信、合算請求書の発行 ・統計管理（データ化の業簡素化） ・経営分析シート（全社協版）を活用した経営基盤の強化</p> <p>② 遠野市公の施設指定管理運営 (期間：令和5年4月～令和8年3月) ・ふれあいホーム4事業所 新たに指定管理料</p> <p>③ 配置基準をベースにした適正な人員配置及び専門職種別の業務分担化 ・ふれあいホーム4事業所、ショートステイ上郷</p>	<p>① 居宅介護支援事業所とサービス提供事業所間の紙媒体によるやり取りが減少。 また、タブレット導入により手書きによる記録が減少し、事務負担が軽減。 合算請求書によりペーパーコストの削減と1利用者1請求書の実現。 システム内での統計帳票の管理が簡素化。 経営分析シートを活用した各事業所の分析は、今後早期に実施予定。</p> <p>② 修繕費を含む指定管理料 年額7,400千円 【内訳】修繕費2,570千円 保守料4,830千円</p> <p>③ 配置基準に基づく人員配置により、人件費率の減少と一人あたりの待遇改善加算の支給額増加が実現。</p>

	<p>④ ふれあいホーム附馬牛 ・地域密着型通所介護事業所への小規模化</p> <p>⑤ 居宅介護支援事業所 ア 特定事業所加算ⅠまたはⅡの継続取得 イ ともり会職員出向による相談支援機能強化継続、相談対応環境の改善（宮守）</p> <p>⑥ ヘルパーステーション薬研淵 ・訪問入浴介護の事業継続の摸索</p> <p>⑦ 訪問看護ステーションとおの ・医療機関との連携強化による、医療保険対象者の拡充</p> <p>⑧ 科学的介護加算（LIFE 加算）の算定検討 ・全サービス事業所</p>	<p>④ ふれあいホーム附馬牛 ・遠野市及び花巻市の事業所指定 ・定員数 25 人⇒18 人に変更</p> <p>⑤ 居宅介護支援事業所 ・特定事業所加算Ⅱ継続取得（全事業所）。 ・居宅介護支援事業所宮守が、6月30日に「宮守健康管理センター」に移転。相談対応環境が改善。</p> <p>⑥ ヘルパーステーション薬研淵 ・訪問入浴事業実績 利用者の確保に努めターミナル期の利用者も積極的に対応。事業を継続。年間延べ人数 429 人（前年比+100 名）</p> <p>⑦ 主にターミナル期の利用者を受け入れ、医療機関とも密に連携できた。</p> <p>⑧ 科学的介護加算（LIFE 加算） ・ふれあいホーム薬研淵で算定を継続した。（個別機能訓練加算） ・次期介護報酬改定に向けて体制整備を目指す。</p>
--	---	--

（2）介護職員等の待遇改善

介護職員の待遇改善	<p>① 職員の待遇改善を目指した加算取得 ・介護職員待遇改善加算Ⅰ ・ベースアップ等支援加算 ・特定介護職員待遇改善加算</p>	<p>① 3 加算取得総額 35,525 千円 【内訳】 ・介護職員待遇改善 24,319 千円 　介護職員待遇改善加算Ⅰを継続取得。対象 62 名に一時金を支給。 ・ベースアップ等支援加算 4,492 千円 　待遇支援手当として、毎月 93 名に対し支給。 ・特定介護職員待遇改善加算 6,714 千円 　資格、キャリに応じて、93 名に対し一時金を支給。</p>
-----------	---	--

（3）安定的・継続的に提供される体制の構築

感染対策の継続強化	<p>① 感染対策指針及び事業継続計画（感染BCP）の実践 ② 感染状況等に合わせた BCP の修正 ③ BCP に基づく研修、訓練（シュミレーション）の実施</p>	<p>① 感染症 BCP に基づき的確に対処した。 ② 新型コロナウイルス感染症 5 類移行に基づき、BCP の改正を行った。 ③ 各事業所単位で、施設の特徴・サービス及び職種に合わせた研修・訓練を行った。また、訓練実施後は復命や委員会等、法人全体で共有した。</p>
-----------	---	--

事業継続に向けた取り組みの強化（災害BCP）	<p>① 災害事業継続計画（災害BCP）の策定、研修の実施、訓練（シミュレーション）の実施 ア 災害時の職員行動指針の再構築 イ 非常災害対策（消防計画、洪水避難計画など）の訓練の実施</p>	<p>① 令和6年度からの災害BCP策定の完全義務化を見据え、令和6年4月1日策定した。 令和6年度より、策定したBCPに基づく職員行動の実践及び災害対策の訓練を実施予定。</p>
人材確保に向けた取り組み	<p>① 介護実習指導者講習の受講 ア 新カリキュラムを取得し、指導力を強化 イ 各種学校への情報提供、実習生の誘致</p>	<p>① 介護実習指導者講習 ア 受講無し。令和6年度の受講を予定。 イ 実習生受入状況 ・専修大学北上福祉教育専門学校 2名 ・市内中学生福祉体験学習 2名 ・市内高校生の有償ボランティア 延べ18名</p>

（4）地域包括ケアシステムの推進

認知症への対応力向上に向けた取り組み	<p>① 職員の知識、技術向上 認知症介護実践者研修の受講 ② 認知症の人と家族の会開催事業、認知高齢者等徘徊SOSネットワーク事業、認知症サポーター養成事業への協力</p>	<p>① 認知症介護実践者講習 1名 ② 認知症高齢者等徘徊SOSネットワーク事業について、登録者情報を遠野市と共有し、有事の際登録者情報を活用。</p>
地域共生社会実現に向けた取り組み	<p>① 通いの場における専門職による技術支援（理学療法士等）の継続 ※「地域介護予防活動支援事業におけるリハビリテーション専門職による技術支援業務」 ② 訪問介護、訪問入浴、通所介護事業所での障害福祉サービスの提供継続</p>	<p>① 訪問看護ステーションとおの所属作業療法士を通いの場の派遣。 令和5年度 15会場派遣 (令和4年度 9会場派遣) ② ヘルパーステーション薬研淵（訪問介護、訪問入浴）、ふれあいホーム薬研淵・小友での受け入れを継続。</p>

2 介護保険事業所関係

（1）居宅介護支援事業所

事業名	事業計画（概要）	実施状況												
居宅介護支援事業所とおの	<p>【経営目標】</p> <p>① 特定事業所加算Ⅰの取得 ② 相談から支援へ迅速に対応し、目標件数を維持 ③ 他法人と連携し、研修の企画による地域全体のケアマネジメントの質の向上を図る</p> <p>【処遇目標】</p> <p>① 心身や家族の状況に合わせた支援体制を調整する ② 丸ごと相談員等と連携を図りながら、住み慣れた地域での暮らしを支える 月1回包括支援センターとのケース検討会の開催</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">収入額（年間）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護保険</td><td>31,870千円</td></tr> <tr> <td>予防/総合</td><td>1,625千円</td></tr> <tr> <th colspan="2">給付件数（延べ人数）</th> </tr> <tr> <td>介護保険</td><td>1,928件</td></tr> <tr> <td>予防/総合</td><td>313件</td></tr> </tbody> </table> <p>【経営目標】</p> <p>① 中重度特定率38%の為、特定加算Ⅱを算定 ② 前年度対比で月平均5件増で目標値を上回った ③ 他法人、包括と研修を企画、参加し研鑽した</p> <p>【処遇目標】</p> <p>① 適切なケアマネジメントに努めた ② 必要時、地区丸ごと相談員と連携し、支援に努めた ③ 月1回と随時、包括等とケース検討を実施</p>	収入額（年間）		介護保険	31,870千円	予防/総合	1,625千円	給付件数（延べ人数）		介護保険	1,928件	予防/総合	313件
収入額（年間）														
介護保険	31,870千円													
予防/総合	1,625千円													
給付件数（延べ人数）														
介護保険	1,928件													
予防/総合	313件													

居宅介護支援事業所上郷	<p>【経営目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 新規利用者の開拓、依頼ケースは断らない姿勢の継続 ② 地区民協、丸ごと相談員、地区センター等との連携強化 ③ 担当件数の適正管理による、年間計画の達成 <p>【処遇目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 訪問面接や電話応対等、懇切丁寧な姿勢 ② アセスメント力の向上による適正ケアプランの作成と適切なサービス提案 ③ 各種研修を計画的に受講し、更なる資質向上を目指す 	<table border="1" data-bbox="894 181 1224 422"> <thead> <tr> <th colspan="2">収入額（年間）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護保険</td> <td>22,246 千円</td> </tr> <tr> <td>予防/総合</td> <td>3,026 千円</td> </tr> <tr> <th colspan="2">給付件数（延べ人数）</th> </tr> <tr> <td>介護保険</td> <td>1,241 件</td> </tr> <tr> <td>予防/総合</td> <td>498 件</td> </tr> </tbody> </table>	収入額（年間）		介護保険	22,246 千円	予防/総合	3,026 千円	給付件数（延べ人数）		介護保険	1,241 件	予防/総合	498 件				
収入額（年間）																		
介護保険	22,246 千円																	
予防/総合	3,026 千円																	
給付件数（延べ人数）																		
介護保険	1,241 件																	
予防/総合	498 件																	
居宅介護支援事業所宮守	<p>【経営目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 法人連携による体制強化の継続を図り特定事業所加算Ⅱを継続取得 ② 医療機関・福祉施設との連携を行い、取得可能な加算を取得 ③ 関係機関と連携を取り新規利用者の積極的な受け入れ <p>【処遇目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① まるごと相談員と連携を取り宮守地区の相談窓口の強化を行う ② 地域課題を確認しながら、不足している介護保険サービスを補うため、新たなサービスを構築の検討 ③ わかりやすい制度・サービスの説明、ケアプランの作成 	<table border="1" data-bbox="894 848 1224 1089"> <thead> <tr> <th colspan="2">収入額（年間）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護保険</td> <td>27,653 千円</td> </tr> <tr> <td>予防/総合</td> <td>1,750 千円</td> </tr> <tr> <th colspan="2">給付件数（延べ人数）</th> </tr> <tr> <td>介護保険</td> <td>1,534 件</td> </tr> <tr> <td>予防/総合</td> <td>333 件</td> </tr> </tbody> </table> <p>【経営目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① みやもり荘との連携継続により、特定事業所加算Ⅱを継続取得した ② 入退院・入所・退所時に関係者と連携を取り、取得可能な加算を取得し、利用者が困らない支援を行った ③ 新規相談は積極的に行なった <p>【処遇目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① ご利用者の状態に応じた同行訪問、事例検討会を行なった ② 地域支援調整会議で、宮守町の交通手段について検討、次年度も継続の予定 ③ 研修会を企画しわかりやすいプラン作成について学んだ 	収入額（年間）		介護保険	27,653 千円	予防/総合	1,750 千円	給付件数（延べ人数）		介護保険	1,534 件	予防/総合	333 件				
収入額（年間）																		
介護保険	27,653 千円																	
予防/総合	1,750 千円																	
給付件数（延べ人数）																		
介護保険	1,534 件																	
予防/総合	333 件																	
(2) 訪問介護事業所																		
ヘルパーステーション薬研淵	<p>① 訪問介護</p> <p>【経営目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 積極的な新規介護利用者の受け入れ イ 効率よい稼働に取り組くみ、経営安定に繋げる ウ 特定事業所加算取得事業所としての質の向上に努め、資格取得にも取り組む <p>【処遇目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 利用者の状態変化に伴う情報提供を迅速に行い、必要な支援に努める イ 溫かみのある対応と丁寧なサービス提供、傾聴に努める 	<p>① 訪問介護</p> <table border="1" data-bbox="894 1635 1224 1933"> <thead> <tr> <th colspan="2">収入額（年間）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護保険</td> <td>53,463 千円</td> </tr> <tr> <td>総合事業</td> <td>6,467 千円</td> </tr> <tr> <td>障害福祉</td> <td>5,904 千円</td> </tr> <tr> <th colspan="2">給付件数（延べ人数）</th> </tr> <tr> <td>介護保険</td> <td>10,920 件</td> </tr> <tr> <td>総合事業</td> <td>2,128 件</td> </tr> <tr> <td>障害福祉</td> <td>1,830 件</td> </tr> </tbody> </table> <p>【経営目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 新規ご利用者を積極的に受け入れた イ サービス時間や訪問先の効率性を向上させ介護報酬実績も前年度を上回った 	収入額（年間）		介護保険	53,463 千円	総合事業	6,467 千円	障害福祉	5,904 千円	給付件数（延べ人数）		介護保険	10,920 件	総合事業	2,128 件	障害福祉	1,830 件
収入額（年間）																		
介護保険	53,463 千円																	
総合事業	6,467 千円																	
障害福祉	5,904 千円																	
給付件数（延べ人数）																		
介護保険	10,920 件																	
総合事業	2,128 件																	
障害福祉	1,830 件																	

	<p>ウ 介護技術向上のための研修を計画的に取り組む</p> <p>② 訪問入浴</p> <p>【経営目標】</p> <p>ア 新規利用の受け入れを積極的に行う イ チームで協力し、本人・家族の負担なく、喜んでいただける入浴に取り組む</p> <p>【処遇目標】</p> <p>ア 関係機関と連携し、ご利用者、ご家族が安心できるサービスに努める イ 溫かみのある挨拶と言葉掛けを励行する ウ 感染対策に留意し予防に努める</p>	<p>ウ 研修の定期開催、介護福祉士1名資格取得できた</p> <p>【処遇目標】</p> <p>ア ケアマネとの情報提供を適宜行い、迅速な対応ができた イ ご利用者への気配り目配りに心がけ、丁寧なサービス提供ができた ウ 現場に活かせる研修ができた</p> <p>② 訪問入浴</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">収入額（年間）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護保険</td> <td>6,311千円</td> </tr> <tr> <td>予防事業</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>障害福祉</td> <td>857千円</td> </tr> <tr> <th colspan="2">給付件数（延べ人数）</th> </tr> <tr> <td>介護保険</td> <td>429件</td> </tr> <tr> <td>予防事業</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>障害福祉</td> <td>65件</td> </tr> </tbody> </table> <p>【経営目標】</p> <p>ア 積極的受け入れができ、年間安定した実績につながった イ ご利用者個々の状況に合わせた、丁寧なサービス提供に取り組んだ</p> <p>【処遇目標】</p> <p>ア 情報共有及び情報提供しながら、身体状況の確認をし対応できた イ 安心していただけるよう会話にも配慮し対応した ウ 感染のご利用者なく対応できた</p>	収入額（年間）		介護保険	6,311千円	予防事業	0円	障害福祉	857千円	給付件数（延べ人数）		介護保険	429件	予防事業	0件	障害福祉	65件
収入額（年間）																		
介護保険	6,311千円																	
予防事業	0円																	
障害福祉	857千円																	
給付件数（延べ人数）																		
介護保険	429件																	
予防事業	0件																	
障害福祉	65件																	

(3) 訪問看護事業所

訪問看護ステーションとおの	<p>【経営目標】</p> <p>① 每月、積極的に新規利用者を受け入れ、柔軟なサービス提供に努める ② 多種多様なニーズに対応できるよう研修に参加・復命し、職員個々のスキルアップに務める ③ 介護保険、医療保険ともに目標金額を達成する</p> <p>【処遇目標】</p> <p>① 医療機関、ケアマネ、各サービス提供事業等、関係機関との情報共有・連携に務め、状態変化時には迅速に対応する ② サービス内容の均一化を図り、感染予防に努め、ご利用者・ご家族に安心・安全なケアを提供する ③ 職員一人一人が健康・体調管理に努め、計画的に休暇を取得し、心身のリフレッシュを図る</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">収入額（年間）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護保険</td> <td>20,720千円</td> </tr> <tr> <td>予防事業</td> <td>5,392千円</td> </tr> <tr> <td>医療保険</td> <td>7,265千円</td> </tr> <tr> <th colspan="2">給付件数（延べ人数）</th> </tr> <tr> <td>介護保険</td> <td>3,315件</td> </tr> <tr> <td>予防事業</td> <td>1,038件</td> </tr> <tr> <td>医療保険</td> <td>709件</td> </tr> </tbody> </table> <p>【経営目標】</p> <p>① 新規ご利用者は全て対応 ② ほぼWEB研修への参加だったが、後日、復命しきルアップに努めた ③ 医療保険は達成したが、介護保険が達成できなかった</p> <p>【処遇目標】</p> <p>① 関係機関との情報共有、利用者への迅速な対応はできた ② 毎日のミーティングで情報共有し、サービス内容の均一化に努めた。また感染予防にも努め安心・安全なケアの提供ができた ③ 職員の急な休みはあったが、他の職員で協力して対応できた</p>	収入額（年間）		介護保険	20,720千円	予防事業	5,392千円	医療保険	7,265千円	給付件数（延べ人数）		介護保険	3,315件	予防事業	1,038件	医療保険	709件
収入額（年間）																		
介護保険	20,720千円																	
予防事業	5,392千円																	
医療保険	7,265千円																	
給付件数（延べ人数）																		
介護保険	3,315件																	
予防事業	1,038件																	
医療保険	709件																	

(4) 通所介護事業所																		
ふれあいホーム 薬研淵	<p>【経営目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 新規利用、臨時利用、利用回数増の希望に対し、柔軟に対応 ② 個別機能訓練の実践を強化(午後の時間帯の実践) ③ 口腔機能向上の重要性の認識と取り組みの継続 ④ 科学的介護情報システム(LIFE)の活用の継続 <p>【処遇目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 接遇の中でも特に「丁寧な言葉」を使いこなしてサービスを提供する ② 研修の機会を確保する、特に内部研修により知識・技術の標準化を目指す ③ 気持ちの良い挨拶と安心できる送迎の実践 ④ 利用者の嗜好に合わせた食事の提供。季節感と彩のある食事の提供 	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">収入額(年間)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護保険</td><td>75,766千円</td></tr> <tr> <td>総合事業</td><td>6,780千円</td></tr> <tr> <td>障害福祉</td><td>1,598千円</td></tr> <tr> <th colspan="2">給付件数(延べ人数)</th> </tr> <tr> <td>介護保険</td><td>9,119件</td></tr> <tr> <td>総合事業</td><td>1,649件</td></tr> <tr> <td>障害福祉</td><td>216件</td></tr> </tbody> </table> <p>【経営目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 利用回数の調整、臨時利用の受け入れができた ② 個別機能訓練の午後の実践は職員体制が整わず実践できなかった ③ 口腔機能向上、LIFFは実践できた <p>【処遇目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 言葉使いに注意しサービス提供できた ② 内部研修は1回のみでしたが、実施できた ③ 嗜好、体調に合わせた食事の提供ができた 	収入額(年間)		介護保険	75,766千円	総合事業	6,780千円	障害福祉	1,598千円	給付件数(延べ人数)		介護保険	9,119件	総合事業	1,649件	障害福祉	216件
収入額(年間)																		
介護保険	75,766千円																	
総合事業	6,780千円																	
障害福祉	1,598千円																	
給付件数(延べ人数)																		
介護保険	9,119件																	
総合事業	1,649件																	
障害福祉	216件																	
ふれあいホーム 小友	<p>【経営目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 地域で開催される祭り等の行事(観覧)に参加する ② 地域住民にふれあいの情報発信として、おたよりを地域へ配布する ③ 地域住民を主体とした夜学会を開催する <p>【処遇目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 自己選択できるようなレクリエーション活動の提供をする ② サロン等を活用しながら趣味活動を充実させる 介護福祉士の資格取得を目指し、新たな加算に繋げる 	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">収入額(年間)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護保険</td><td>39,668千円</td></tr> <tr> <td>総合事業</td><td>4,379千円</td></tr> <tr> <td>障害福祉</td><td>340千円</td></tr> <tr> <th colspan="2">給付件数(延べ人数)</th> </tr> <tr> <td>介護保険</td><td>5,005件</td></tr> <tr> <td>総合事業</td><td>1,129件</td></tr> <tr> <td>障害福祉</td><td>49件</td></tr> </tbody> </table> <p>【経営目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 小友まつりへの参加を行った ② 民生委員へお便り配布を行うことができた ③ 夜学会の開催ができた <p>【処遇目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 自己選択によるレク活動については実践できなかった ② 趣味活動は実施できたか充実にまでは至らなかった 	収入額(年間)		介護保険	39,668千円	総合事業	4,379千円	障害福祉	340千円	給付件数(延べ人数)		介護保険	5,005件	総合事業	1,129件	障害福祉	49件
収入額(年間)																		
介護保険	39,668千円																	
総合事業	4,379千円																	
障害福祉	340千円																	
給付件数(延べ人数)																		
介護保険	5,005件																	
総合事業	1,129件																	
障害福祉	49件																	
ふれあいホーム 上郷	<p>【経営目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 上郷町広報誌に記事を掲載、地域PRを強化 ② 感染対策を行い、慰問や外での活動を再開 ③ 体調の変化、早期発見と衛生管理の徹底 <p>【処遇目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 身体拘束ゼロの継続と徹底 ② 職員の研修機会を増加 ③ 利用者及び関係機関との密接な連携 	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">収入額(年間)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護保険</td><td>48,330千円</td></tr> <tr> <td>総合事業</td><td>5,768千円</td></tr> <tr> <th colspan="2">給付件数(延べ人数)</th> </tr> <tr> <td>介護保険</td><td>6,491件</td></tr> <tr> <td>総合事業</td><td>1,464件</td></tr> </tbody> </table> <p>【経営目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 「コミュニティー上郷」に将棋ボランティア募集を掲載して頂き、1名来ていただいた ② バスハイクや慰問の受け入れを再開し、ご利用者に楽しんでいただいた ③ 新型コロナウイルスに感染した方はいたが、拡大にはならず通常営業できた <p>【処遇目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 身体拘束の対応はなかった ② 全職員で事業所内研修会を行った。外部研修に参加する機会は昨年より増えた ③ 早期報告・情報共有に努めた 	収入額(年間)		介護保険	48,330千円	総合事業	5,768千円	給付件数(延べ人数)		介護保険	6,491件	総合事業	1,464件				
収入額(年間)																		
介護保険	48,330千円																	
総合事業	5,768千円																	
給付件数(延べ人数)																		
介護保険	6,491件																	
総合事業	1,464件																	

<p>ふれあいホーム 附馬牛 (地域密着型通所介護)</p> <p>【経営目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 地域密着を目指した情報発信、地域交流の拡大 ② 新規利用者の開拓、臨時利用の柔軟な受け入れ ③ 地区民児協、丸ごと相談員、地区センターとの連携強化 <p>【処遇目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 利用者を尊重し、丁寧なサービスの提供 ② 介護技術の向上 ③ 季節感、彩のある食事の提供 	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">収入額（年間）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護保険</td> <td>26,945 千円</td> </tr> <tr> <td>総合事業</td> <td>1,044 千円</td> </tr> <tr> <th colspan="2">給付件数（延べ人数）</th> </tr> <tr> <td>介護保険</td> <td>3,130 件</td> </tr> <tr> <td>総合事業</td> <td>286 件</td> </tr> </tbody> </table> <p>【経営目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① コロナ禍の影響が続いたため、交流ができなかった ② 毎月の民児協定例会に参加し、情報発信を行った <p>【処遇目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 利用者の要望等に応え、丁寧なサービスを提供することができた ② 廉価と連携し、ご利用者ニーズに合わせた食事提供ができた 	収入額（年間）		介護保険	26,945 千円	総合事業	1,044 千円	給付件数（延べ人数）		介護保険	3,130 件	総合事業	286 件
収入額（年間）													
介護保険	26,945 千円												
総合事業	1,044 千円												
給付件数（延べ人数）													
介護保険	3,130 件												
総合事業	286 件												
(5) 短期入所生活介護事業所													
<p>ショートステイ 上郷</p> <p>【経営目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 新規や追加利用の調整を行い、月88%以上の稼働率を目指す ② 各種研修に参加し、介護技術及び認知症対応力の向上に努める ③ 毎月16日を感染症等予防対策再確認の日とし、当施設から感染者を出さず、安定した利用者受け入れができる ④ 各自分が経費削減を意識して業務にあたる <p>【処遇目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 接遇マナーを意識し、丁寧な対応を心掛ける ② 利用者それぞれの心身状態に合わせ、自立支援を念頭に入れたサービス提供を行う ③ 関係機関との連携を密に行い、利用者の心身状態の把握に努める 	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">収入額（年間）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護保険</td> <td>60,227 千円</td> </tr> <tr> <td>予防事業</td> <td>1,217 千円</td> </tr> <tr> <th colspan="2">給付件数（延べ人数）</th> </tr> <tr> <td>介護保険</td> <td>6,331 件</td> </tr> <tr> <td>予防事業</td> <td>165 件</td> </tr> </tbody> </table> <p>【経営目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 稼働率は平均88.5%で達成できた ② 認知症介護実践者研修受講し課題に取り組むことができた ③ 10月と1月に利用者・職員共にコロナ陽性が発生し、1月は5日間の受入を停止した ④ 全職員が経費削減を意識した業務ができた <p>【処遇目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 接遇マナー「基本の5原則」を周知し対応できた ② 個々のケース記録に24hシートを作成し対応した ③ 入居前に普段の様子や変化がないか情報を収集し対応した 	収入額（年間）		介護保険	60,227 千円	予防事業	1,217 千円	給付件数（延べ人数）		介護保険	6,331 件	予防事業	165 件
収入額（年間）													
介護保険	60,227 千円												
予防事業	1,217 千円												
給付件数（延べ人数）													
介護保険	6,331 件												
予防事業	165 件												

【参考】

共同募金事業関係

1 概 要

民間社会福祉事業の一翼を担う活動として市民のたすけあいによる募金の推進と地域福祉の充実を進め、誰もが住みなれた地域で安心して生活することができる地域社会を構築するため、多くの市民の皆さまや関係機関のご協力をいただき実施しました。

また、市内福祉団体への助成業務と、歳末たすけあい募金における支援を必要とする市民に対し激励金の配分を実施しました。

その他、「赤い羽根アクションプランいわて」の基本方針に基づき、募金運動を実施しました。

2 令和5年度赤い羽根共同募金運動の結果について

募金目標額 6,927,000円 (前年度 6,968,000円)

募金実績額 6,601,075円 (前年度 6,857,675円)

目標達成率 95.29% (前年度 98.41%)

【募金内訳】

区分	令和5年度		令和4年度	
(1)戸別募金	7,675件	3,803,000円	7,666件	3,833,500円
(2)大口募金	658件	1,342,000円	712件	1,460,500円
小計 (支部募金合計)	8,333件	5,145,000円	8,378件	5,294,000円
(3)企業(法人)募金	168社	862,000円	172社	899,000円
(4)街頭募金	6件	24,484円	7件	36,571円
(5)学校募金	16校	210,828円	16校	211,010円
(6)職域募金	18件	121,162円	20件	172,110円
(7)興行募金	8件	107,952円	3件	73,541円
(8)個人・団体募金	0件	0円	2件	8,863円
(9)その他	30件	129,637円	37件	162,576円
小計 (事務局受付分)	246件	1,456,063円	257件	1,563,671円
(10)預金利息	2件	12円	2件	4円
合計	8,581件	6,601,075円	8,637件	6,857,675円

総括

赤い羽根共同募金運動は、10月1日から12月31日までの3ヶ月間行われ、市民の方々の募金協力をはじめ、自治会長、班長、民生児童委員、地区センター等の協力をいただきました。

今年度も「赤い羽根アクションプラン」を受け、目標額を前年度実績より1%増の6,927千円としました。目標達成率は95.29%であり目標額に達することはできませんでした。

今年度は社協支部、自治会、民生委員との意見交換を各地区において実施し、今後の大口募金について持続可能な活動となるよう役割分担を含め確認し合いましたが、大口募金協力世帯数の減が特に大きく、全体的な減額要因となりました。

また、興行募金については、福祉バザーをコロナ以前の形式で開催することができたほか、高校生ボランティアを募っての模擬店も実施することができました。

3 令和5年度歳末たすけあい運動の結果について

募金目標額 2,597,000円 (前年度 2,724,000円)
 募金実績額 2,601,792円 (前年度 2,570,305円)
 目標達成率 100.18% (前年度 94.36%)

【募金内訳】

区分	令和5年度		令和4年度	
(1) 戸別募金	8,187件	2,456,350円	8,301件	2,494,600円
(2) その他(団体)	4件	88,750円	4件	75,705円
(3) その他(演芸祭)	1件	56,692円	0件	0円
(4) 預金利息	0件	0円	0件	0円
合計	8,192件	2,601,792円	8,305件	2,570,305円

※ 一般募金および地域歳末たすけあい募金収納中に生じた預貯金利息は、一般募金の実績に含めることとなっています。

① 配分実績額 1,340,000円

【配分内訳】

区分	令和5年度		令和4年度	
(1) 一人暮らし高齢者	107件	535,000円	98件	490,000円
(2) 高齢者夫婦世帯	33件	165,000円	28件	140,000円
(3) 要介護者世帯	56件	280,000円	55件	275,000円
(4) 母子・父子世帯	20件	100,000円	18件	90,000円
(5) 遺児世帯	1件	5,000円	0件	0円
(6) 里親世帯	1件	5,000円	1件	5,000円
(7) その他要支援世帯	47件	235,000円	40件	200,000円
※ 増額世帯(重複)	3件	15,000円	2件	10,000円
合計	265件	1,340,000円	240件	1,210,000円

※ 「増額世帯」は他区分と重複しているため、合計件数から除いています。

② 事務配分費 108,000円

③ 配分剰余金 1,153,792円

総括

歳末たすけあい募金運動は12月1日から12月31日までの1ヶ月間行われ、赤い羽根共同募金運動と同様に市民の皆様の募金協力をはじめ、自治会長、班長、民生児童委員、地区センター等の協力をいただき募金活動、激励金の配分を実施しました。

歳末たすけあい募金運動においても、目標額を前年度実績より1%増の2,597千円としました。目標達成率は100.18%であり目標額に達しました。

激励金配分については、令和3年度に配分基準を改めたことから年々微増傾向にあり、今年度についても対象者が25件の増となりました。

4 令和5年度募金実績による配分（令和6年度事業として受配）

共同募金配分金事業内訳

(単位：千円)

区分		内容	
内 訳	事業名	予算額(千円)	
		事業総額	うち配分金
内 訳	福祉バザー開催事業	200	200
	心配ごと相談運営事業	220	220
	広報・調査活動事業	717	717
	一人暮らし高齢者交流事業(交流会・友愛活動)	650	650
	ふれあいいきいきサロン事業	2,400	1,460
	ふれあいホーム利用者送迎支援事業	500	500
	障がい者等福祉団体運営 (うち障がい者福祉団体助成等)	708	708
	(うち民生児童委員活動助成)	(216)	(216)
	(わらすっこまつり助成事業)	(442)	(442)
	支部社協活動助成事業	(50)	(50)
	一般公募団体助成	879	879
小計		700	700
		事業総額	うち募金
募金事業	歳末たすけあい配分金事業(激励金)	1,600	1,600
	合計	8,574	7,634